

**「垂井町第6次総合計画」の評価指標等
に係る町民アンケート等
調査結果報告書**

**令和4年11月
垂井町**

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
1-1 調査の目的.....	1
1-2 調査の設計.....	1
1-3 回収結果.....	2
1-4 報告書の見方.....	2
II 町民アンケート調査の結果	3
1 回答者の属性.....	3
1-1 性別.....	3
1-2 年齢.....	3
1-3 町内居住年数.....	4
1-4 居住地区.....	4
2 協働に関する意識.....	5
3 人権に関する意識.....	7
4 防災・減災に関する意識.....	8
5 土地利用に関する意識.....	10
6 道路に関する意識.....	12
7 地域公共交通に関する意識.....	13
8 公園に関する意識.....	14
9 上水道に関する意識.....	15
10 環境に関する意識.....	16
11 工業に関する意識.....	17
12 商業に関する意識.....	18
13 子育てに関する意識.....	19
14 高齢福祉に関する意識.....	21
15 障がい福祉に関する意識.....	22
16 健康・医療に関する意識.....	23
17 青少年育成に関する意識.....	24
18 生涯学習に関する意識.....	25
19 文化に関する意識.....	27
20 タウンプロモーションに関する意識.....	28
21 DX（デジタルトランスフォーメーション）について.....	29
22 「持続可能な開発目標 SDGs」について.....	30

Ⅲ 障がい者アンケート調査の結果	33
1 回答者の属性.....	33
1-1 性別.....	33
1-2 年齢.....	33
1-3 身体障害者手帳の所持状況.....	34
1-4 身体障がいの種別.....	34
1-5 療育手帳の所持状況.....	35
1-6 精神障害者保健福祉手帳の所持状況.....	35
2 障がい福祉対策について.....	36
3 DX（デジタルトランスフォーメーション）について.....	38
4 「持続可能な開発目標 SDGs」について.....	38
5 町の障がい福祉対策に関する意見等.....	40
Ⅳ 小・中学生アンケート調査の結果	41
1 家庭や家族の大切さについて.....	41
2 学校の授業の理解について.....	42
3 自分のやさしさや思いやりについて.....	43
4 健康な生活を意識した生活について.....	44
5 町に対する誇りと愛着について.....	45
6 町への定住意向について.....	46
Ⅴ 町外居住者アンケート調査の結果	47
1 回答者の属性.....	47
1-1 性別.....	47
1-2 年齢.....	47
1-3 職業.....	48
1-4 居住地区.....	48
1-5 結婚の有無.....	49
1-6 子どもの有無.....	49
1-7 世帯年収.....	50
1-8 個人年収.....	50
2 垂井町のイメージ等について.....	51

I 調査の概要

1 調査の目的

1-1 調査の目的

この調査は、「垂井町第6次総合計画」（2018年度～2027年度）が中間年度を迎えるにあたり、計画の評価指標（KGI）に対する町民の評価をはじめ、町の障がい福祉対策に対する障がい者の満足度、町や学校生活に対する児童・生徒の意識、町に対する町外居住者の意識などを把握し、前期計画の評価と後期計画を策定するための基礎資料とすることを目的として実施しました。

1-2 調査の設計

上記目的のため、次の4種類の調査を実施しました。

	町民アンケート	障がい者アンケート	小・中学生アンケート
調査地域	垂井町全域		
調査対象	18歳以上の町民	町内居住の障害者手帳所持者	町内7小学校・2中学校の児童・生徒
標本サイズ	1,000人	800人	小学5年生：181人 中学2年生：87人
抽出方法	無作為抽出		小学5年生、中学2年生の一部学級
調査方法	郵送配布・郵送回収及びWeb調査		学校での配布・回収
調査期間	町民アンケート、障がい者アンケート：令和4年7月21日～8月13日 小・中学生アンケート：令和4年7月		

	町外居住者アンケート
調査地域	東京都、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府
調査対象	20歳以上の人
標本サイズ	420人
調査方法	Web調査
調査期間	令和4年7月

1-3 回収結果

調査種別	配布数	回収数	有効	無効※
町民	1,000	498	498	0
	100.0%	49.8%	49.8%	0.0%
障がい者	800	410	409	1
	100.0%	51.3%	51.1%	0.1%
小・中学生	268	268	268	0
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
小学5年生	181	181	181	0
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
中学2年生	87	87	87	0
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
町外居住者	420	420	420	0
	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

※無効の1件は白紙回答。

1-4 報告書の見方

- (1) 比率を求める際の基数となるべき実数は、件数として掲載しました。したがって比率は、件数（「無回答」を除く。）を100%として算出しています。
- (2) 比率はすべて%で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため比率の合計が100.0%にならないことがあります。
- (3) 複数回答が可能な質問の場合は、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%なのかという見方をします。そのため、各項目の比率の合計は通常100%を超えます。
- (4) 本報告書中の表、グラフ及び文章における回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に一部を省略して掲載している場合があります。
- (5) 本報告書中では、「そう思う」と「ややそう思う」の計を『そう思う』と表記しています。

II 町民アンケート調査の結果

1 回答者の属性

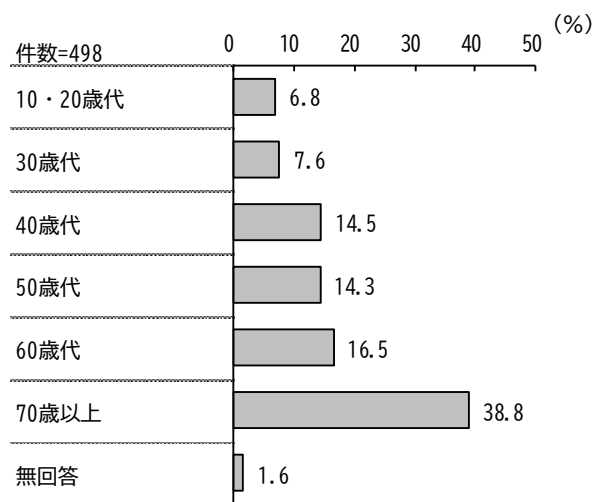
1-1 性別

調査回答者の性別は、「男性」が48.0%、「女性」が49.8%となっています。



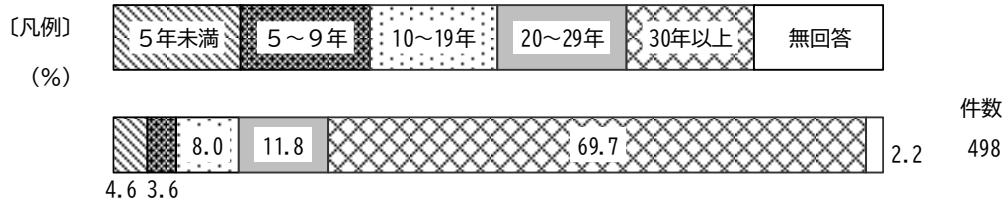
1-2 年齢

年齢は、「70歳以上」(38.8%)が最も高く、次いで「60歳代」(16.5%)が高くなっています。



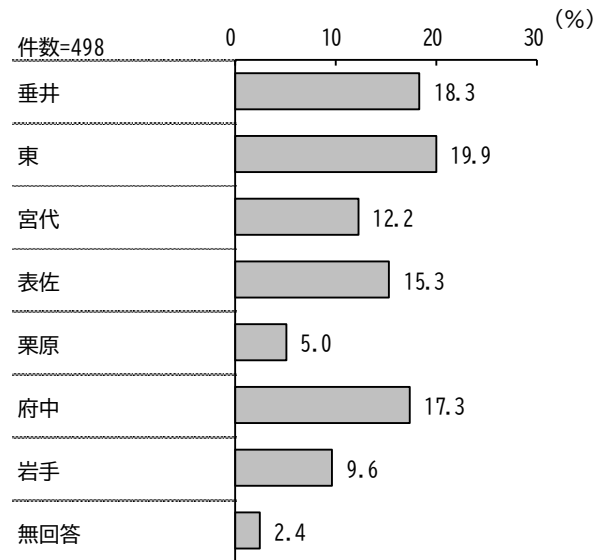
1-3 町内居住年数

町内居住年数は、「30年以上」（69.7%）が約7割を占めて最も高く、次いで「20～29年」（11.8%）が高くなっています。また、「5年未満」は4.6%となっています。



1-4 居住地区

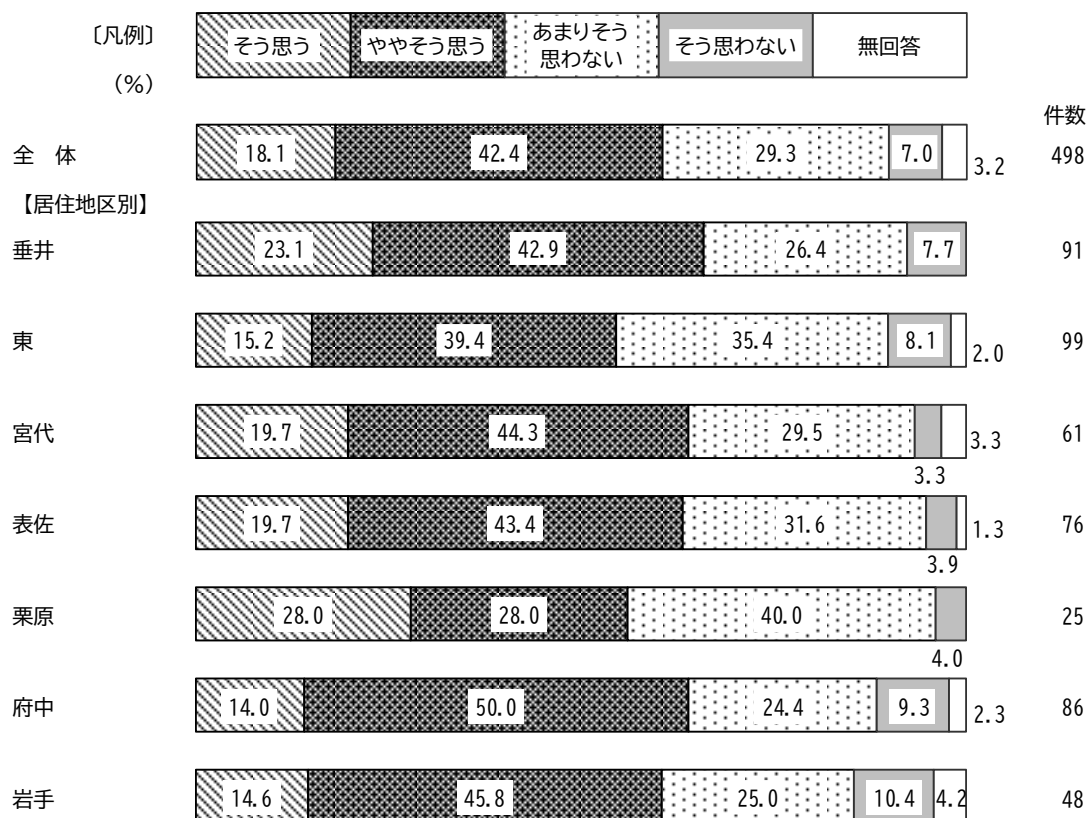
居住地区（小学校区）は、「東」（19.9%）が最も高く、「栗原」（5.0%）が最も低くなっています。



2 協働に関する意識

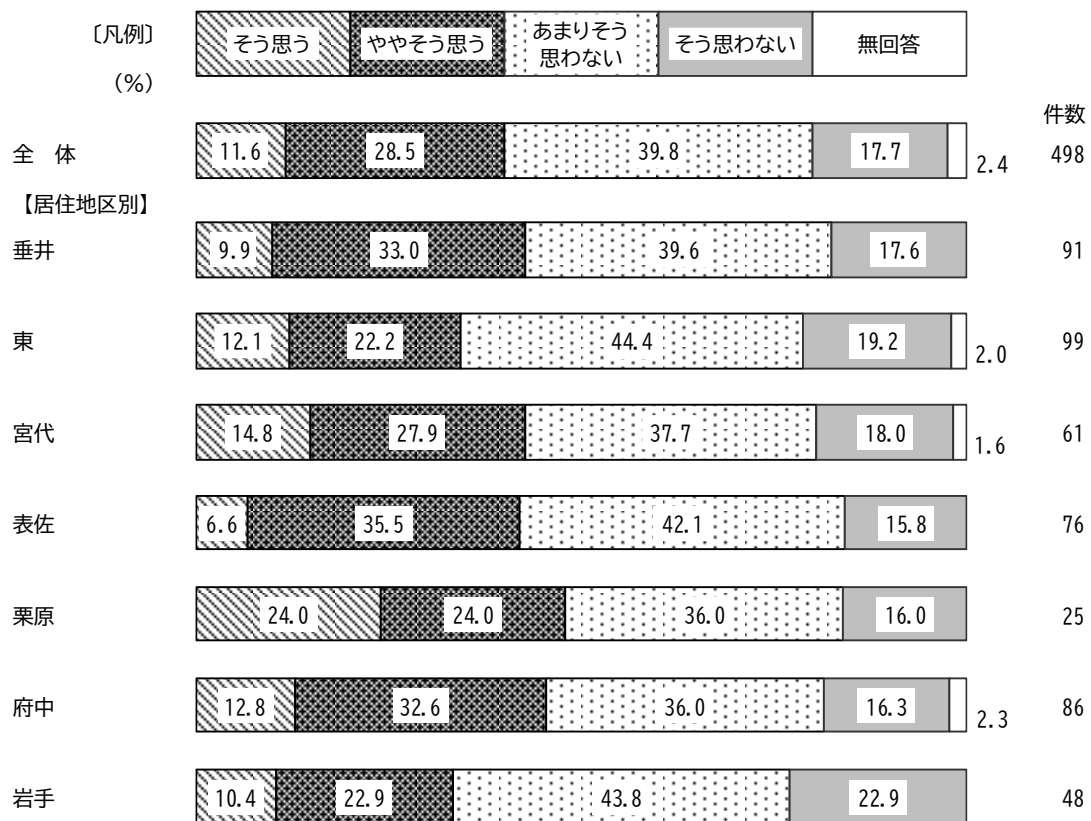
問2 あなたは、住民・議会・行政がそれぞれの役割と責任に基づき協力してまちづくりに取り組んでいると感じていますか？（○は1つ）

「ややそう思う」（42.4%）が最も高く、『そう思う』は60.5%となっています。居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも50%以上となっており、垂井（66.0%）で最も高く、東（54.6%）で最も低くなっています。



問3 あなたは、よりよい地域社会を実現するための行動や取組を自ら行っていますか？(○は1つ)

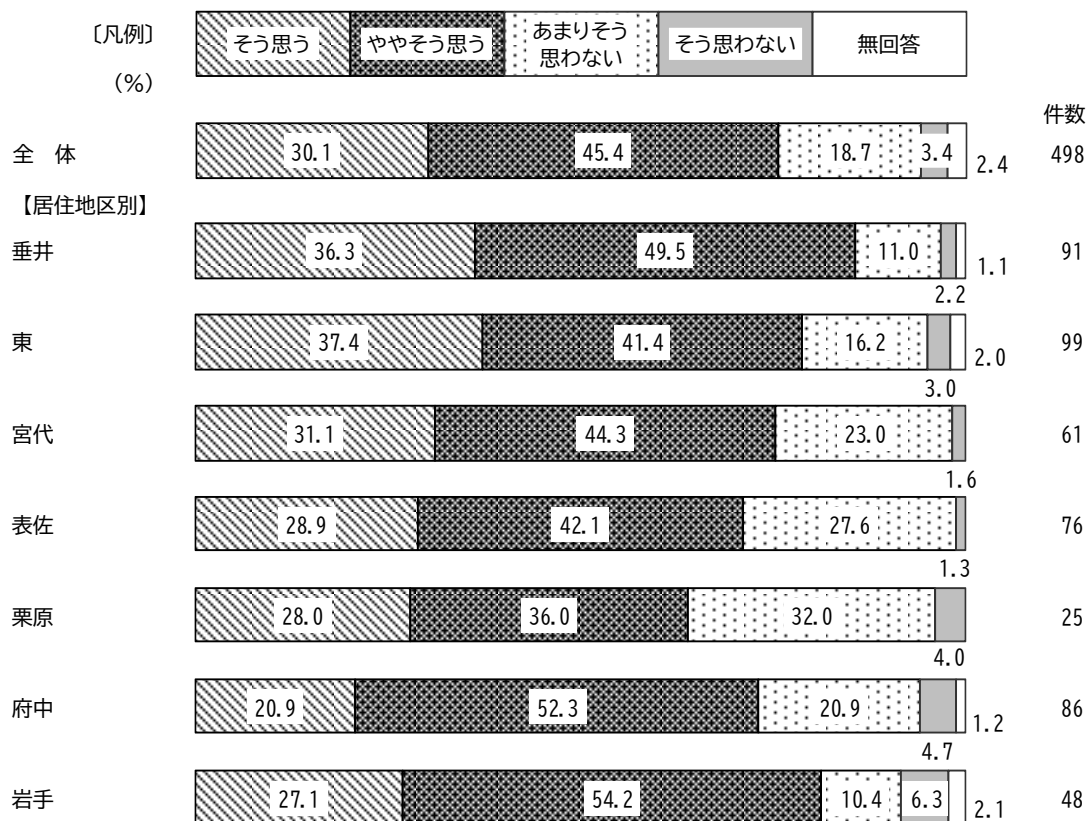
「あまりそう思わない」(39.8%)が最も高く、『そう思う』は40.1%となっています。居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも50%未満となっており、栗原(48.0%)で最も高く、岩手(33.3%)で最も低くなっています。



3 人権に関する意識

問4 あなたは、垂井町が差別なく暮らしやすいまちだと感じていますか？（○は1つ）

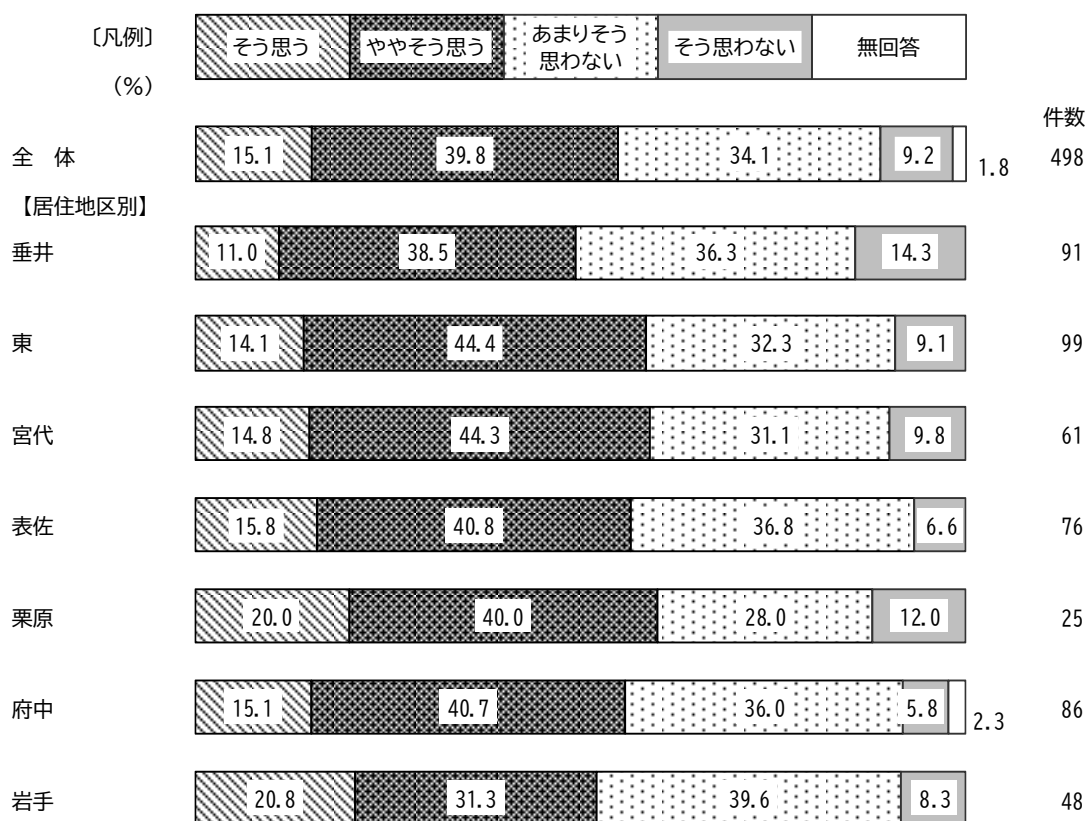
「ややそう思う」（45.4%）が最も高く、『そう思う』は75.5%となっています。居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも60%以上となっており、垂井（85.8%）で最も高く、栗原（64.0%）で最も低くなっています。



4 防災・減災に関する意識

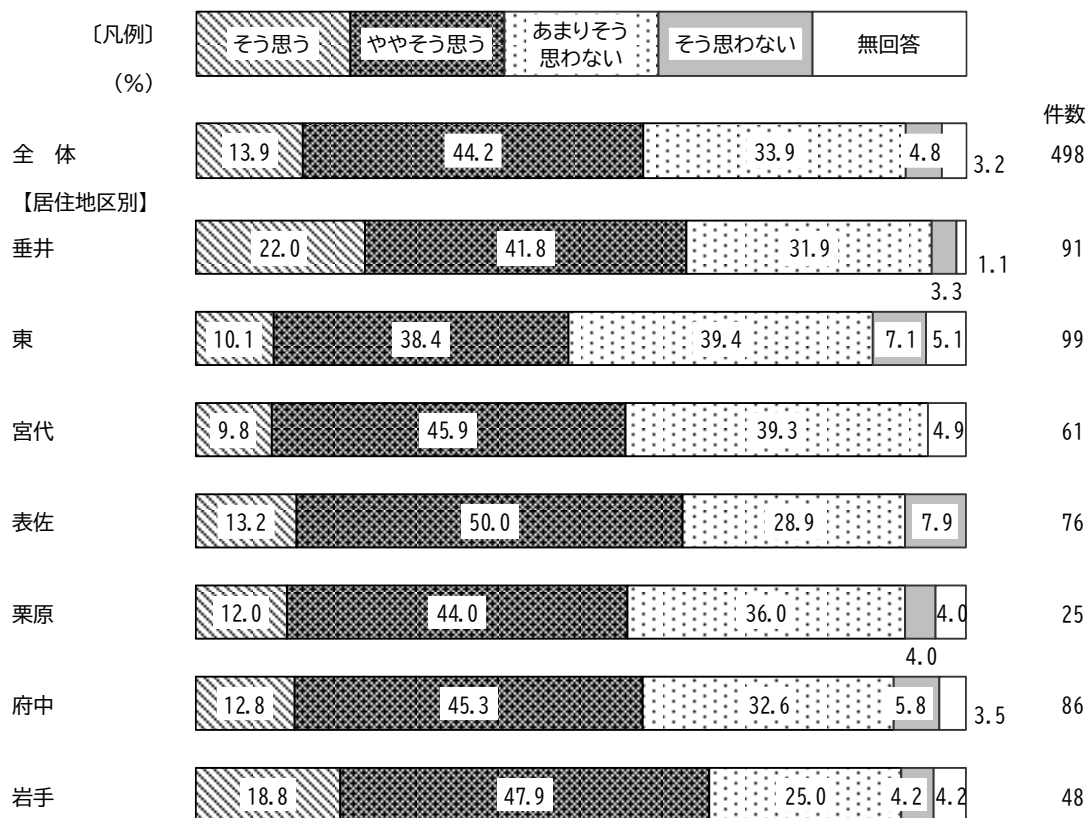
問5 あなたは、日頃から家庭で火災や地震、風水害などへの備えをしていますか？（○は1つ）

「ややそう思う」（39.8%）が最も高く、『そう思う』は54.9%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』は垂井（49.5%）のみで50%未満となっており、栗原（60.0%）で最も高くなっています。



問6 あなたは、垂井町の防災・減災対策に満足していますか？（○は1つ）

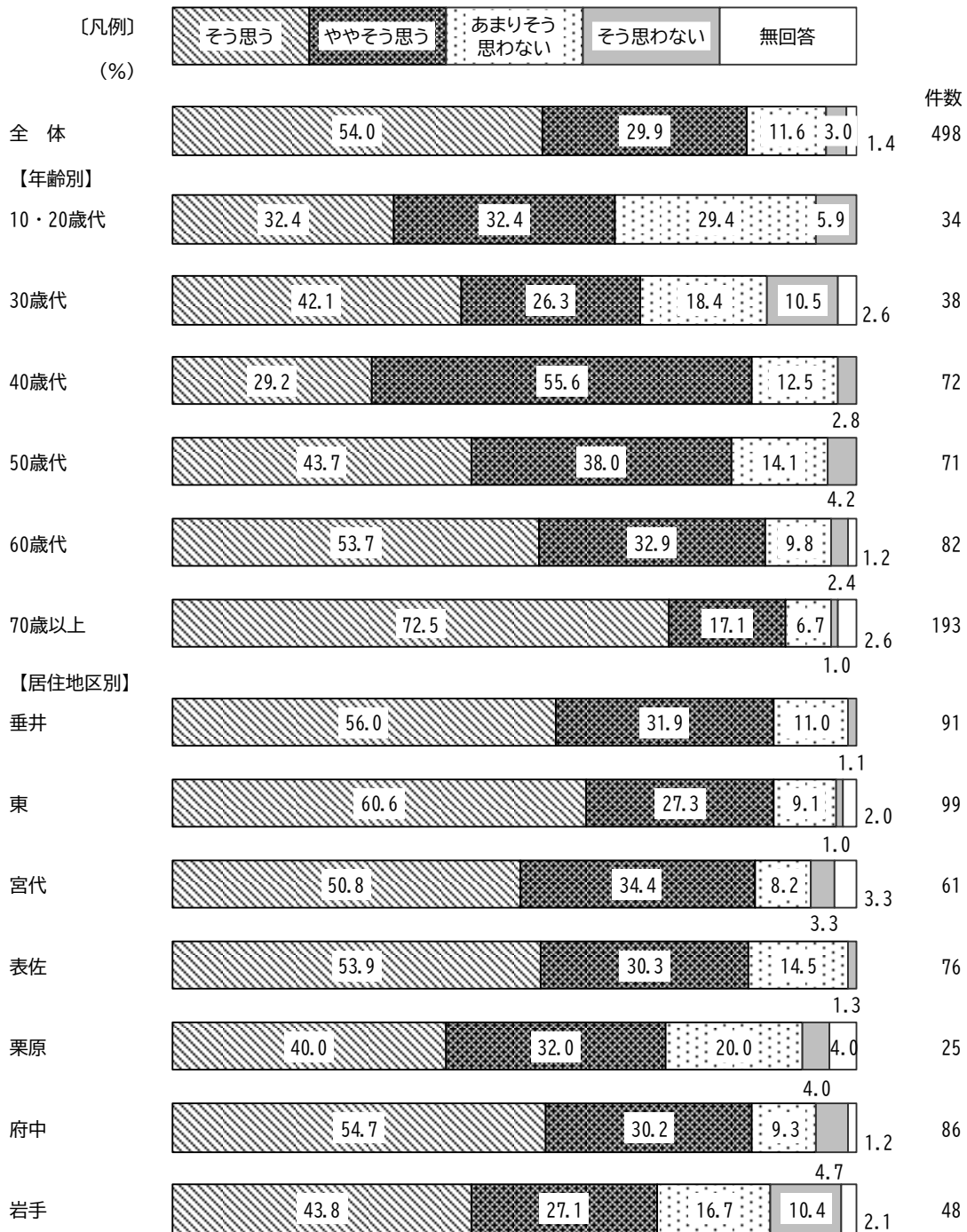
「ややそう思う」（44.2%）が最も高く、『そう思う』は58.1%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』は東（48.5%）のみで50%未満となっており、岩手（66.7%）で最も高くなっています。



5 土地利用に関する意識

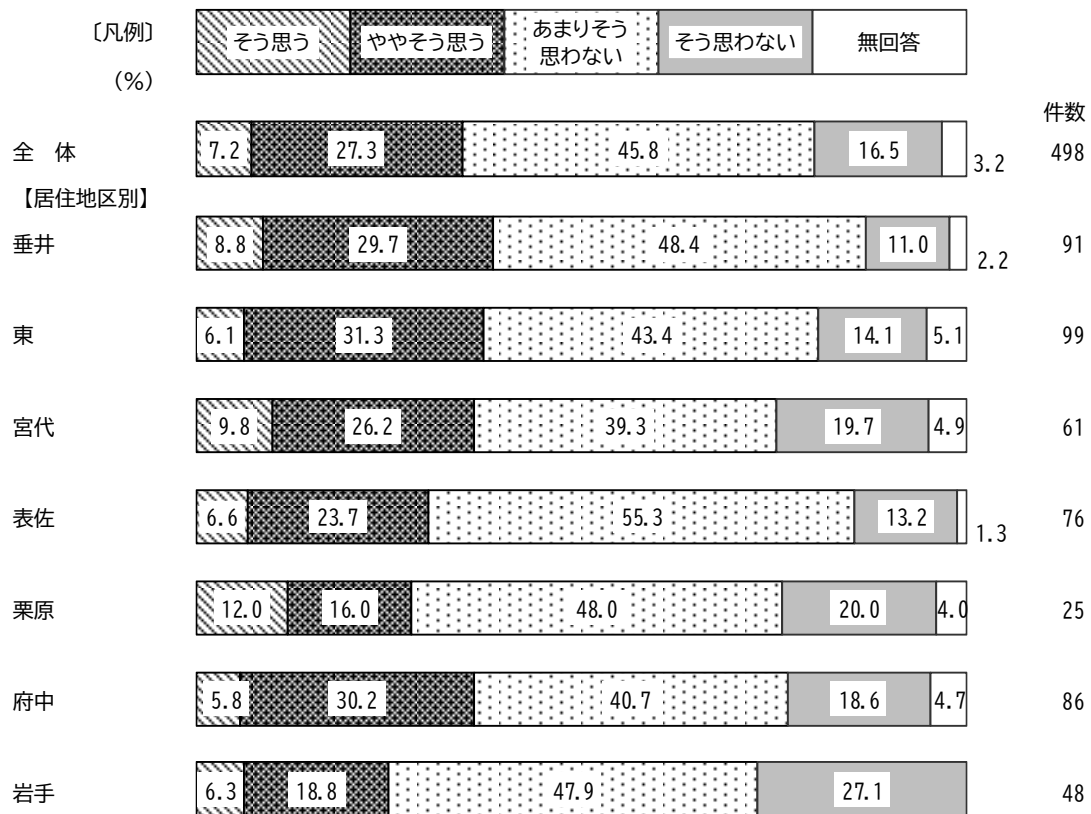
問7 あなたは、このまま垂井町に住み続けたいと思いますか？（○は1つ）

「そう思う」（54.0%）が最も高く、『そう思う』は83.9%となっています。
 年齢別でみると、『そう思う』は年齢が高いほど概ね割合が高く、70歳以上（89.6%）で最も高く、10・20歳代（64.8%）で最も低くなっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも70%以上となっており、垂井・東（ともに87.9%）で最も高く、岩手（70.9%）で最も低くなっています。



問8 垂井町内は、有効な土地利用が行われていると感じていますか？（○は1つ）

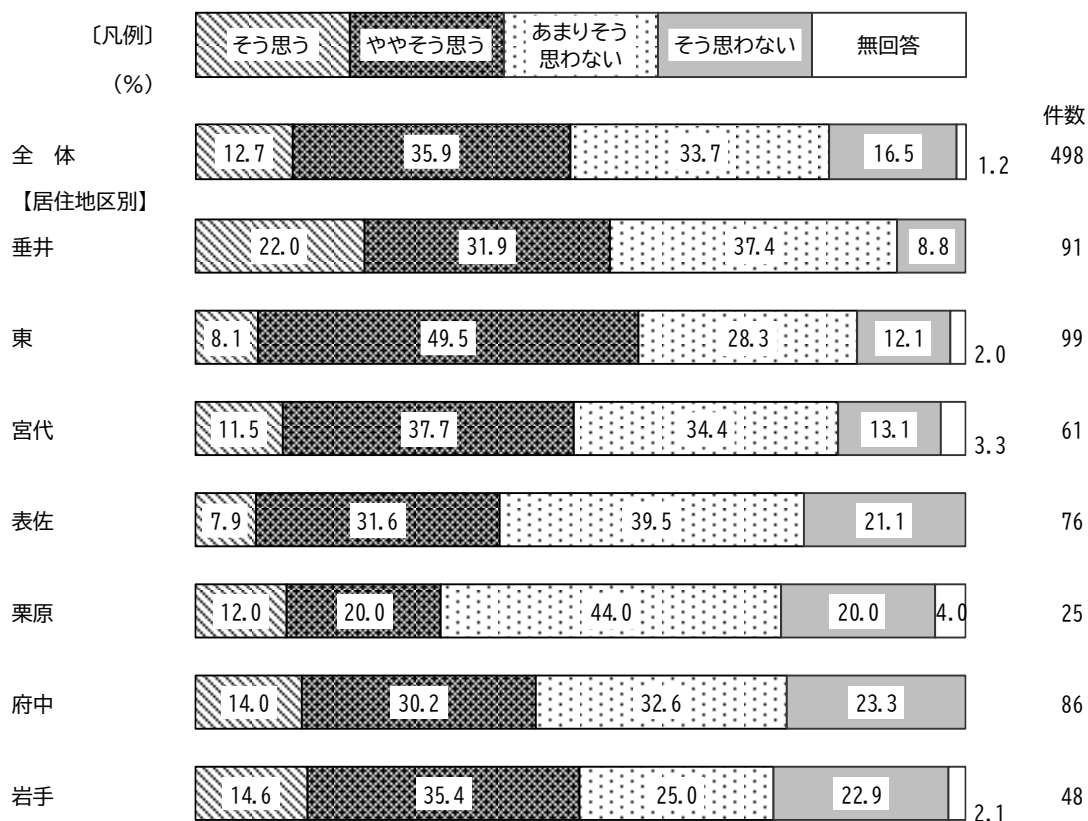
「あまりそう思わない」（45.8%）が最も高く、『そう思う』は34.5%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも40%未満となっており、垂井（38.5%）で最も高く、岩手（25.1%）で最も低くなっています。



6 道路に関する意識

問9 あなたは、町内の道路事情や道路の整備状況に満足していますか？（○は1つ）

「ややそう思う」（35.9%）が最も高く、『そう思う』は48.6%となっています。
居住地区別で見ると、『そう思う』は東（57.6%）、垂井（53.9%）、岩手（50.0%）で50%以上となっており、栗原（32.0%）で最も低くなっています。

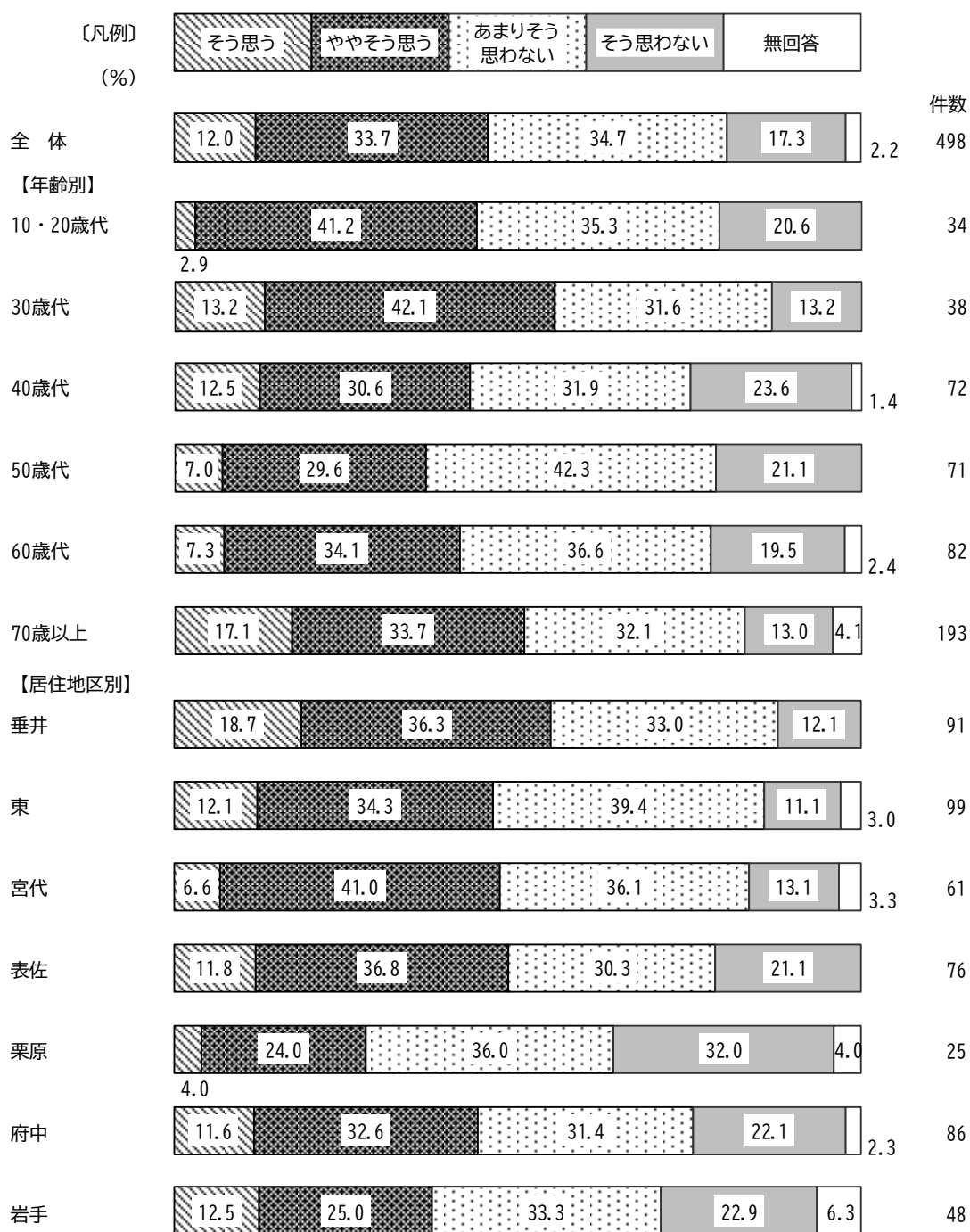


7 地域公共交通に関する意識

問 10 あなたは、町内の公共交通機関に満足していますか？（○は1つ）

「あまりそう思わない」（34.7%）が最も高く、『そう思う』は45.7%となっています。
 年齢別で見ると、『そう思う』は30歳代（55.3%）と70歳以上（50.8%）で50%以上となっており、50歳代（36.6%）で最も低くなっています。

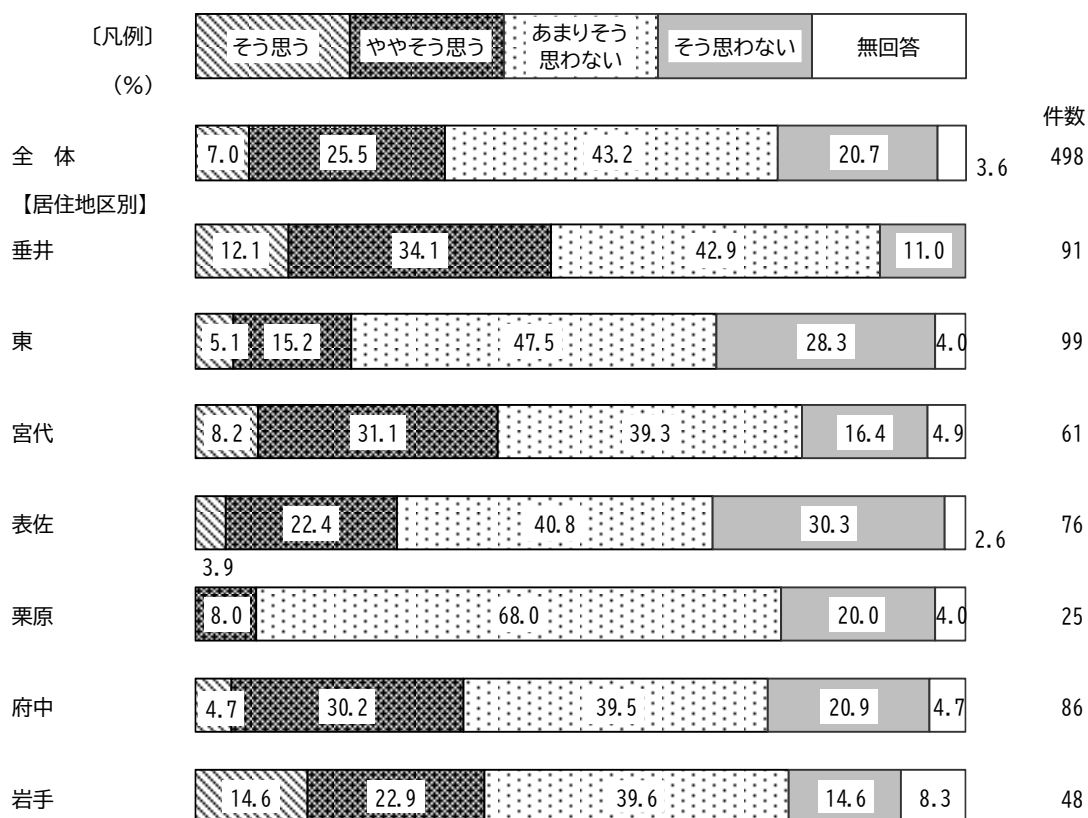
居住地区別で見ると、『そう思う』は垂井（55.0%）のみで50%以上となっており、栗原（28.0%）で最も低くなっています。



8 公園に関する意識

問 11 あなたは、町内の公園や子どもの遊び場に満足していますか？（○は1つ）

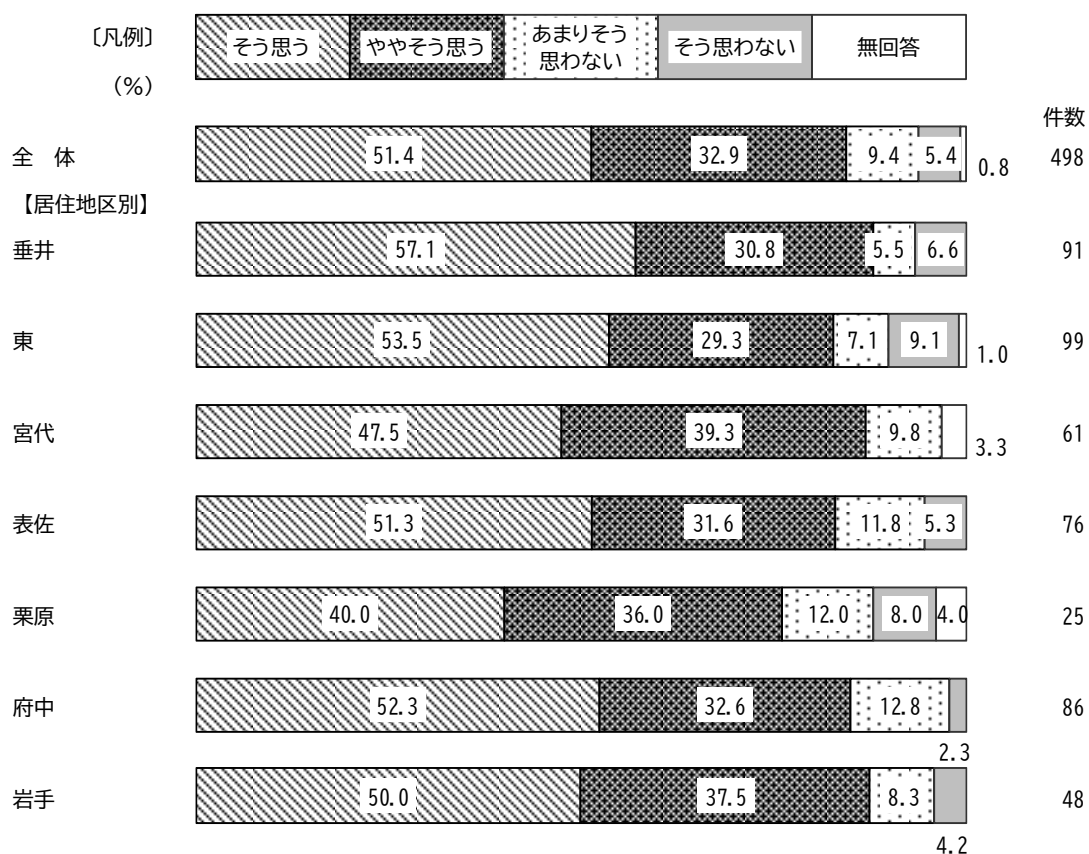
「あまりそう思わない」（43.2%）が最も高く、『そう思う』は32.5%となっています。
居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも50%未満となっており、垂井（46.2%）で最も高く、栗原（8.0%）で最も低くなっています。



9 上水道に関する意識

問 12 あなたは、水道水を安心して飲むことができますと感じていますか？（○は1つ）

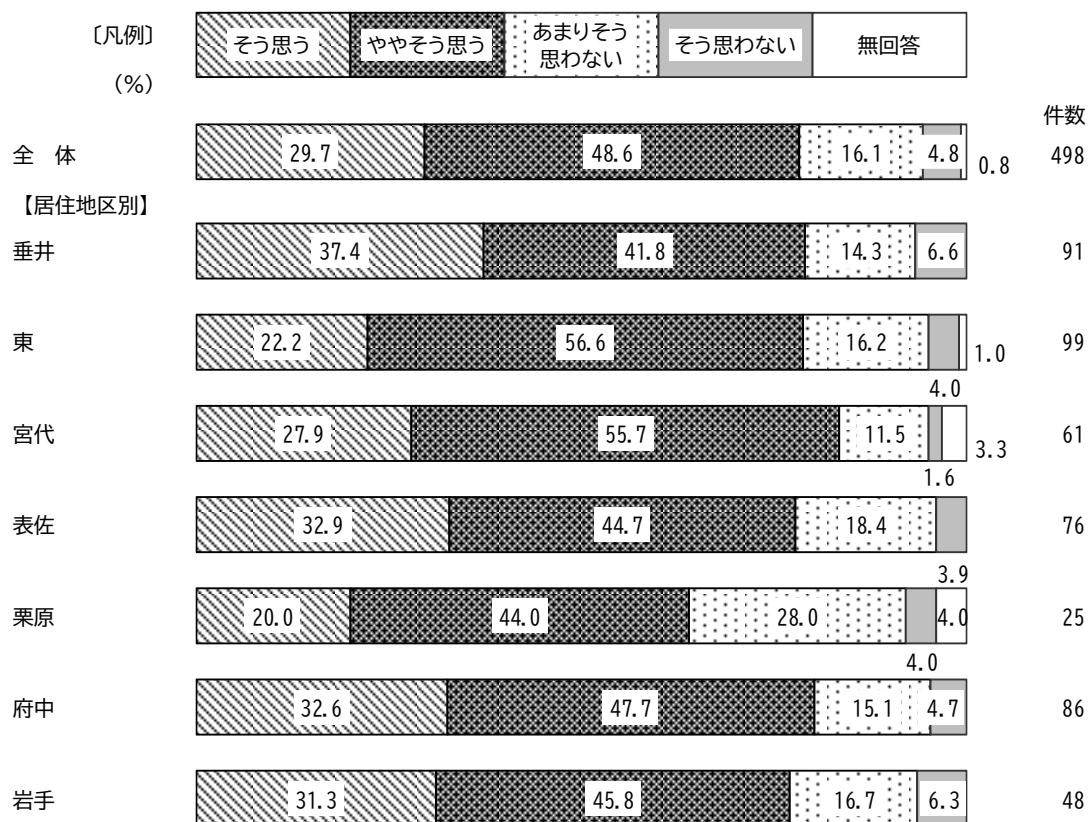
「そう思う」（51.4%）が最も高く、『そう思う』は84.3%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも70%以上となっており、垂井（87.9%）で最も高く、栗原（76.0%）で最も低くなっています。



10 環境に関する意識

問 13 あなたは、川の水や空気がきれいなことに満足していますか？（○は1つ）

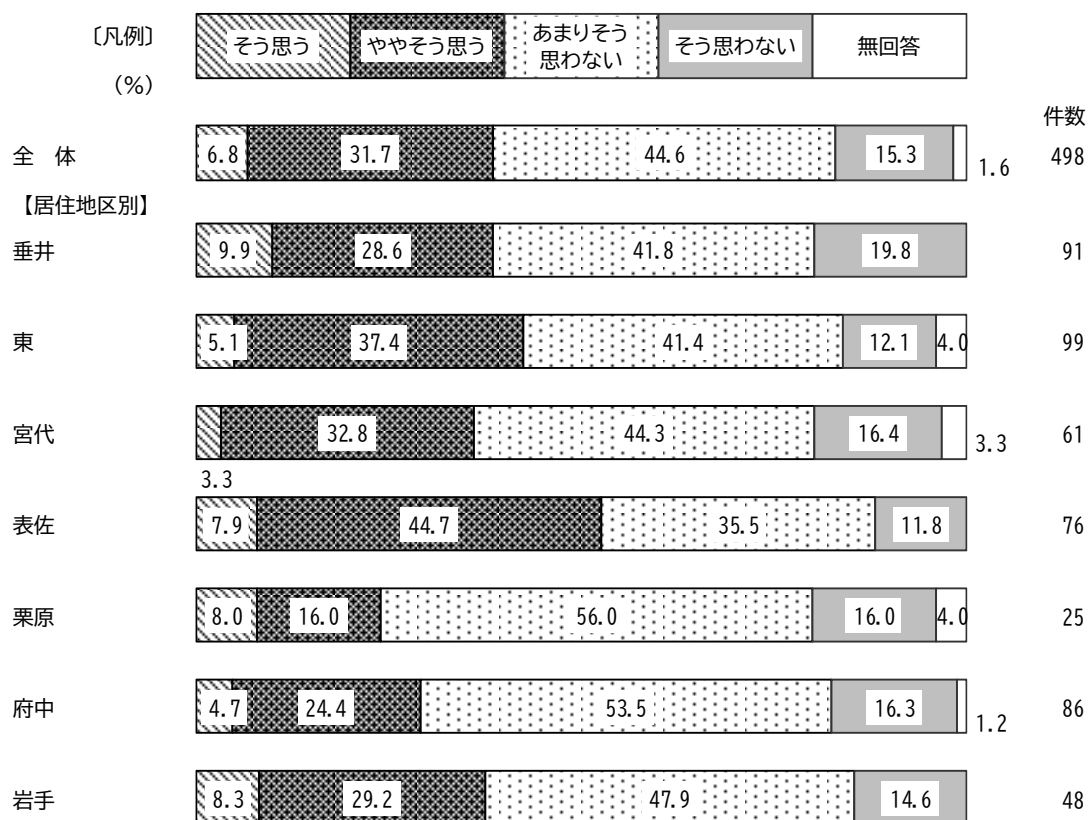
「ややそう思う」（48.6%）が最も高く、『そう思う』は78.3%となっています。
 居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも60%以上となっており、宮代（83.6%）で最も高く、栗原（64.0%）で最も低くなっています。



11 工業に関する意識

問 14 あなたは、まちの産業に活気があると感じていますか？（○は1つ）

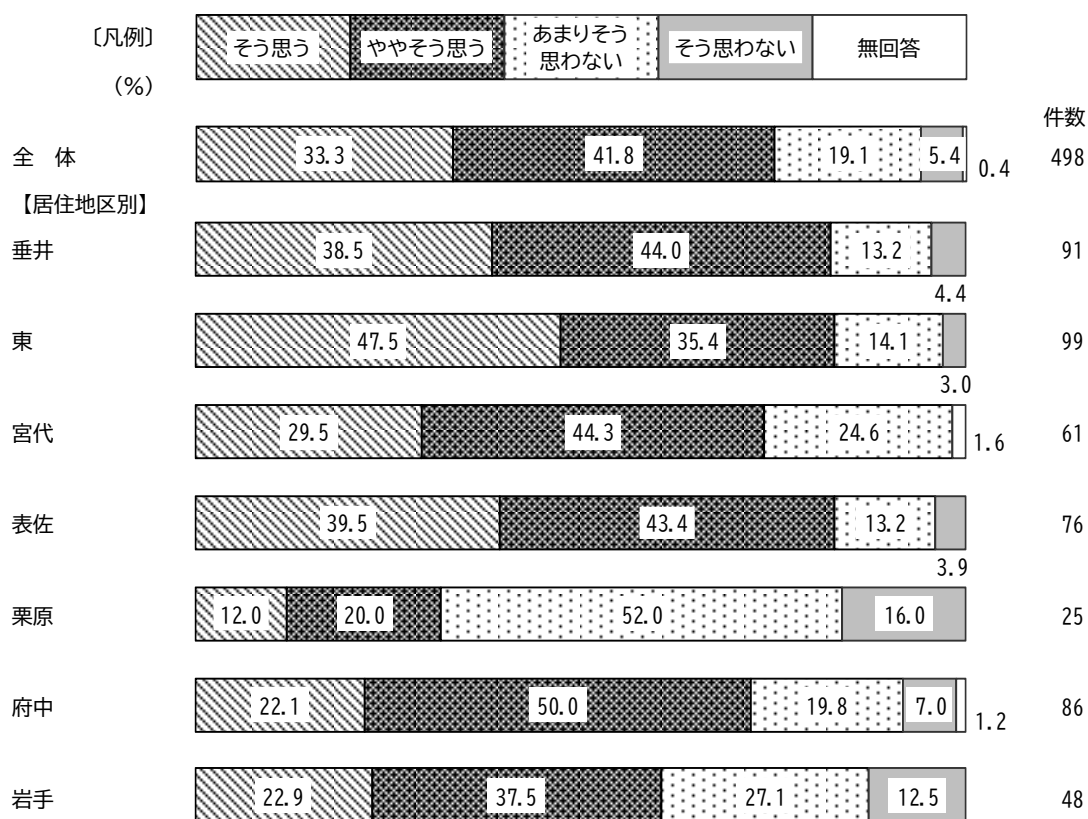
「あまりそう思わない」（44.6%）が最も高く、『そう思う』は38.5%となっています。
 居住地区別で見ると、『そう思う』は表佐（52.6%）のみで50%以上となっており、栗原（24.0%）で最も低くなっています。



12 商業に関する意識

問 15 あなたは、日常の買い物の便利さに満足していますか？（○は1つ）

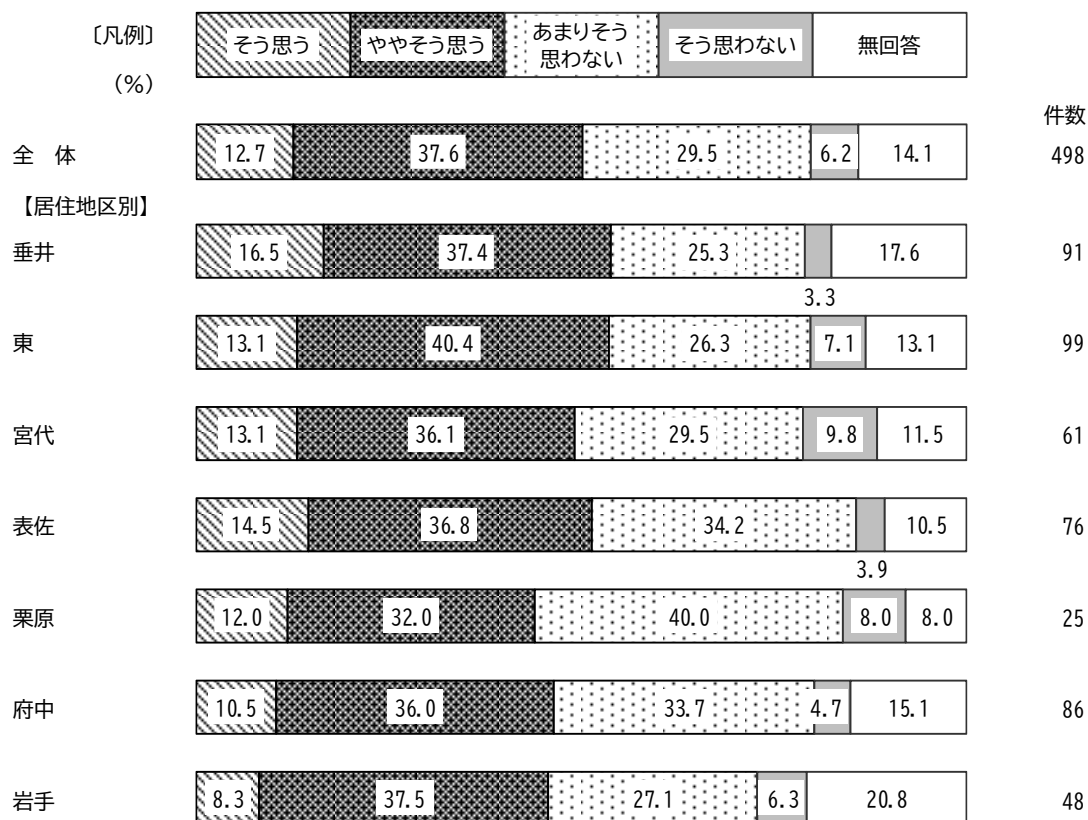
「ややそう思う」（41.8%）が最も高く、『そう思う』は75.1%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』は栗原（32.0%）のみで50%未満となっており、東・表佐（ともに82.9%）で最も高くなっています。



13 子育てに関する意識

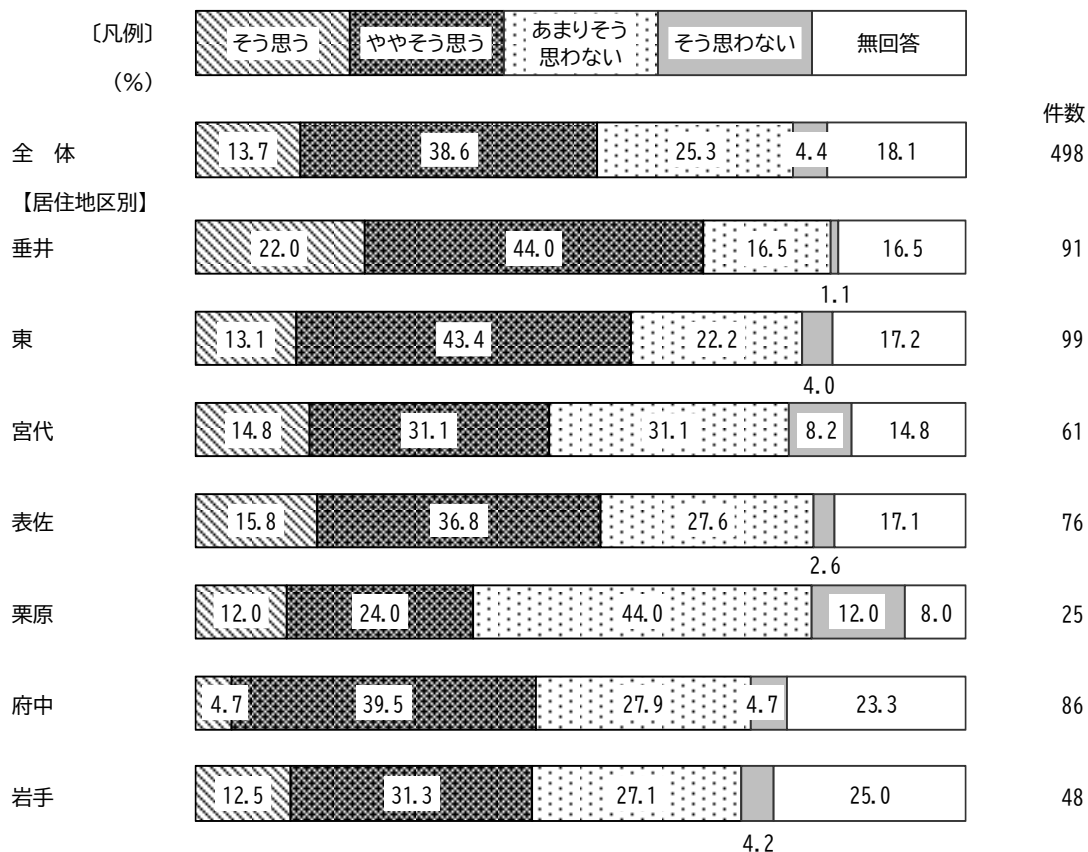
問 16 あなたは、子育てに関する支援サービスが充実していると感じていますか？（○は1つ）

「ややそう思う」（37.6%）が最も高く、『そう思う』は50.3%となっています。
居住地区別でみると、『そう思う』は垂井（53.9%）、東（53.5%）、表佐（51.3%）で50%以上となっており、栗原（44.0%）で最も低くなっています。



問 17 あなたは、こども園の整備状況に満足していますか？（○は1つ）

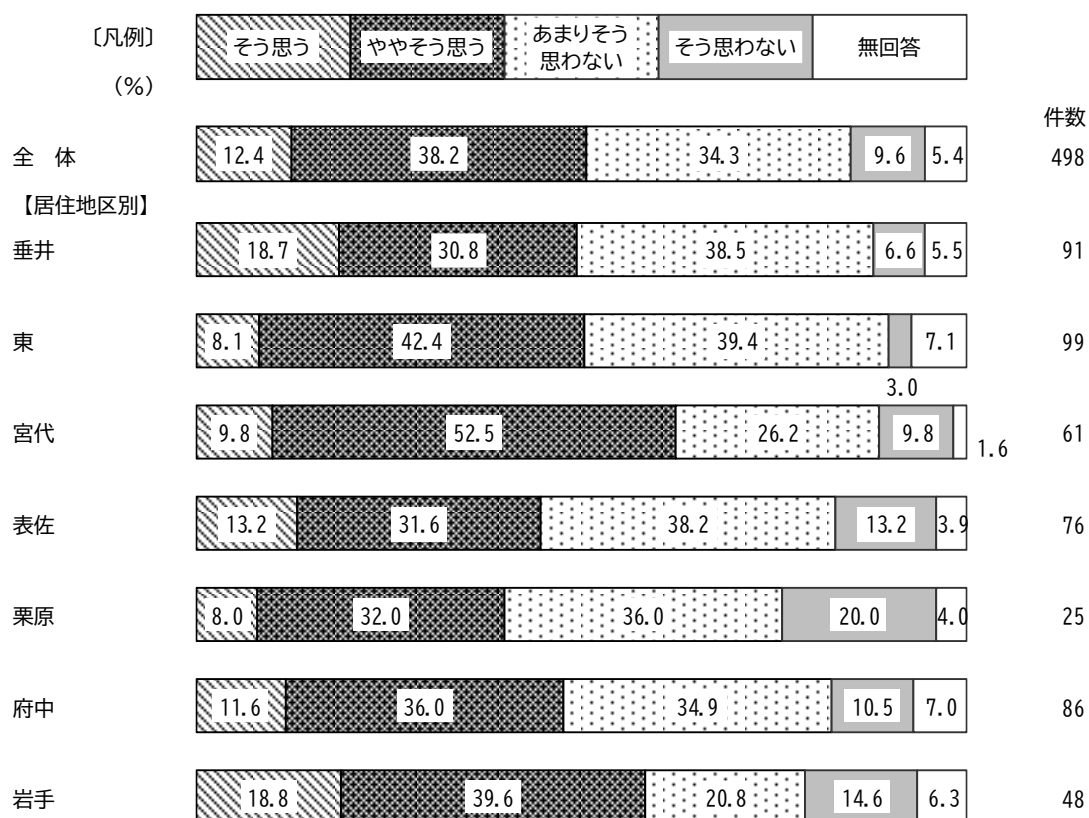
「ややそう思う」（38.6%）が最も高く、『そう思う』は52.3%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』は垂井（66.0%）、東（56.5%）、表佐（52.6%）
 で50%以上となっており、栗原（36.0%）で最も低くなっています。



14 高齢福祉に関する意識

問 18 あなたは、高齢者の福祉対策に満足していますか？（○は1つ）

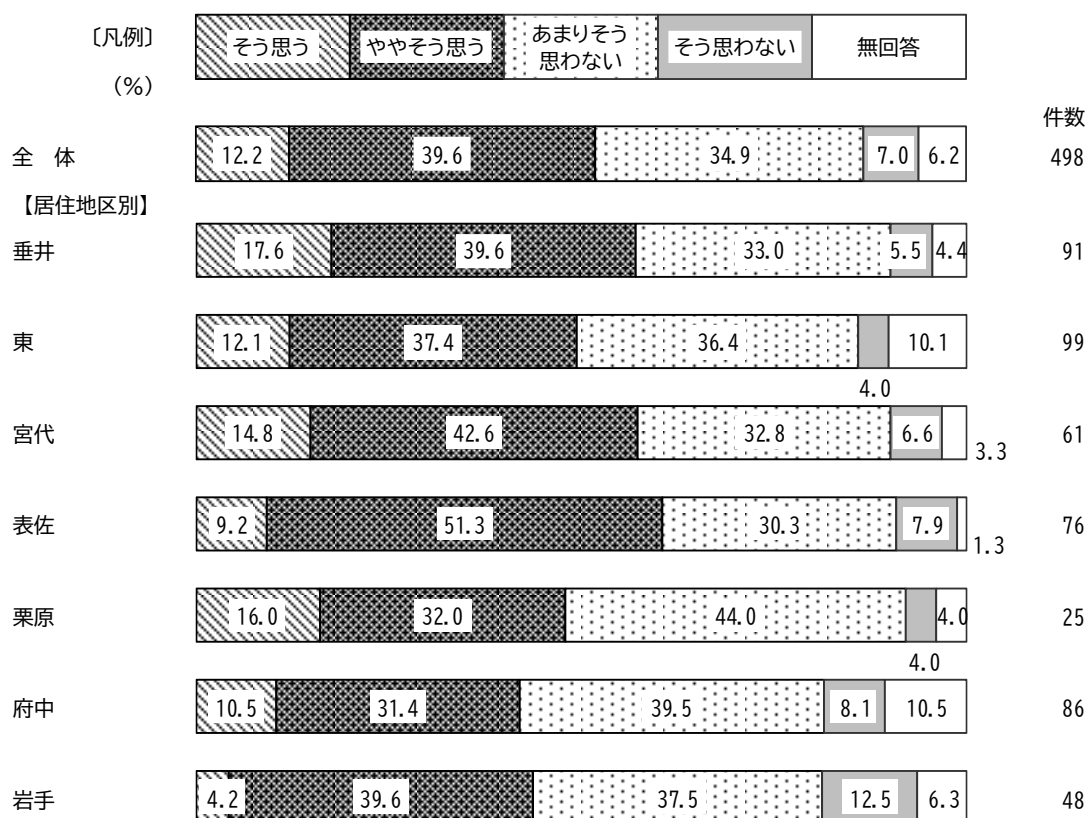
「ややそう思う」（38.2%）が最も高く、『そう思う』は50.6%となっています。
 居住地区別で見ると、『そう思う』は宮代（62.3%）、岩手（58.4%）、東（50.5%）
 で50%以上となっており、栗原（40.0%）で最も低くなっています。



15 障がい福祉に関する意識

問 19 あなたは、障がいがある人も、ない人も、地域でともに暮らしていけると感じていますか？（○は1つ）

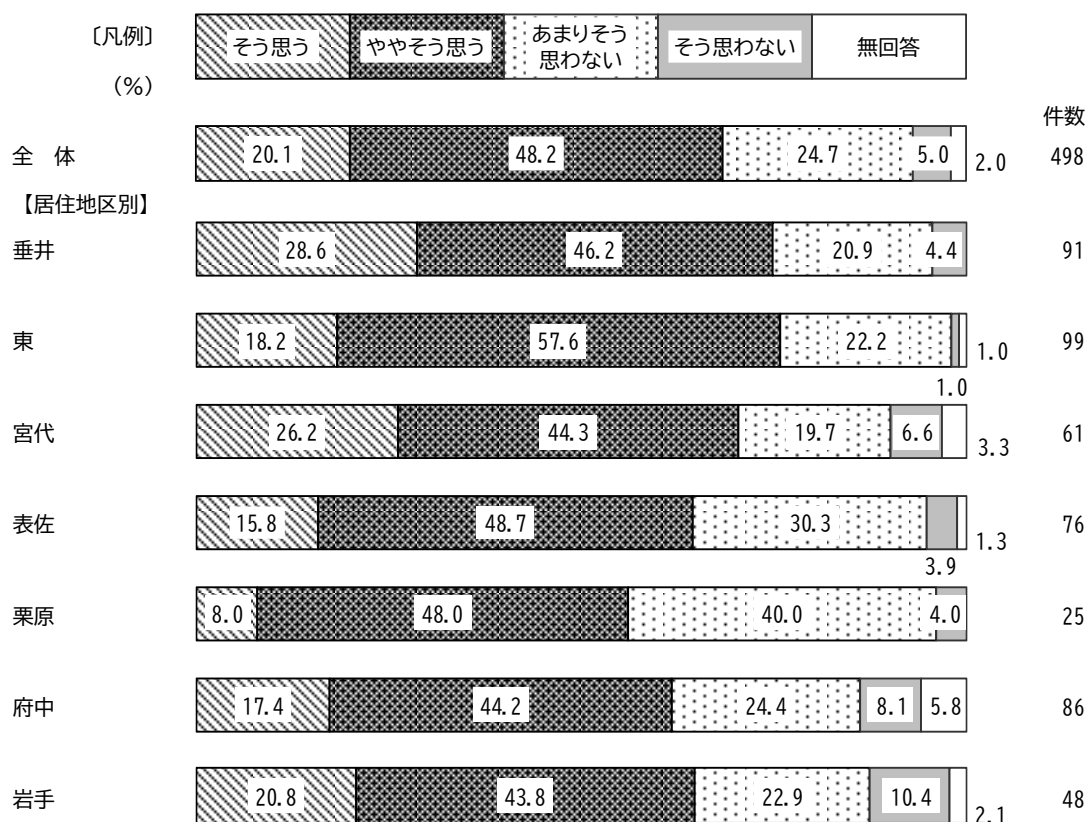
「ややそう思う」（39.6%）が最も高く、『そう思う』は51.8%となっています。居住地区別でみると、『そう思う』は表佐（60.5%）、宮代（57.4%）、垂井（57.2%）で50%以上となっており、府中（41.9%）で最も低くなっています。



16 健康・医療に関する意識

問 20 あなたは、保健事業（健康診断・教室・相談など）に満足していますか？（○は1つ）

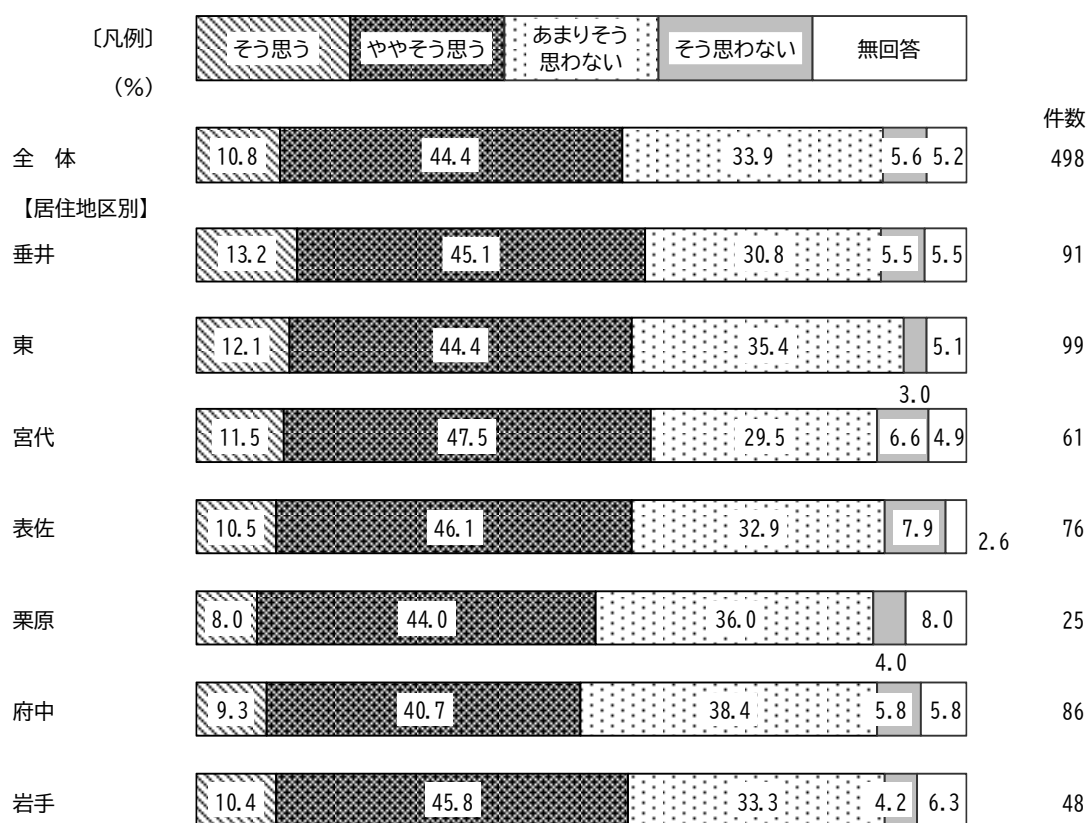
「ややそう思う」（48.2%）が最も高く、『そう思う』は68.3%となっています。
 居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも50%以上となっており、東(75.8%)
 で最も高く、栗原（56.0%）で最も低くなっています。



17 青少年育成に関する意識

問 21 あなたは、地域の子どもがいきいきと感じていますか？（○は1つ）

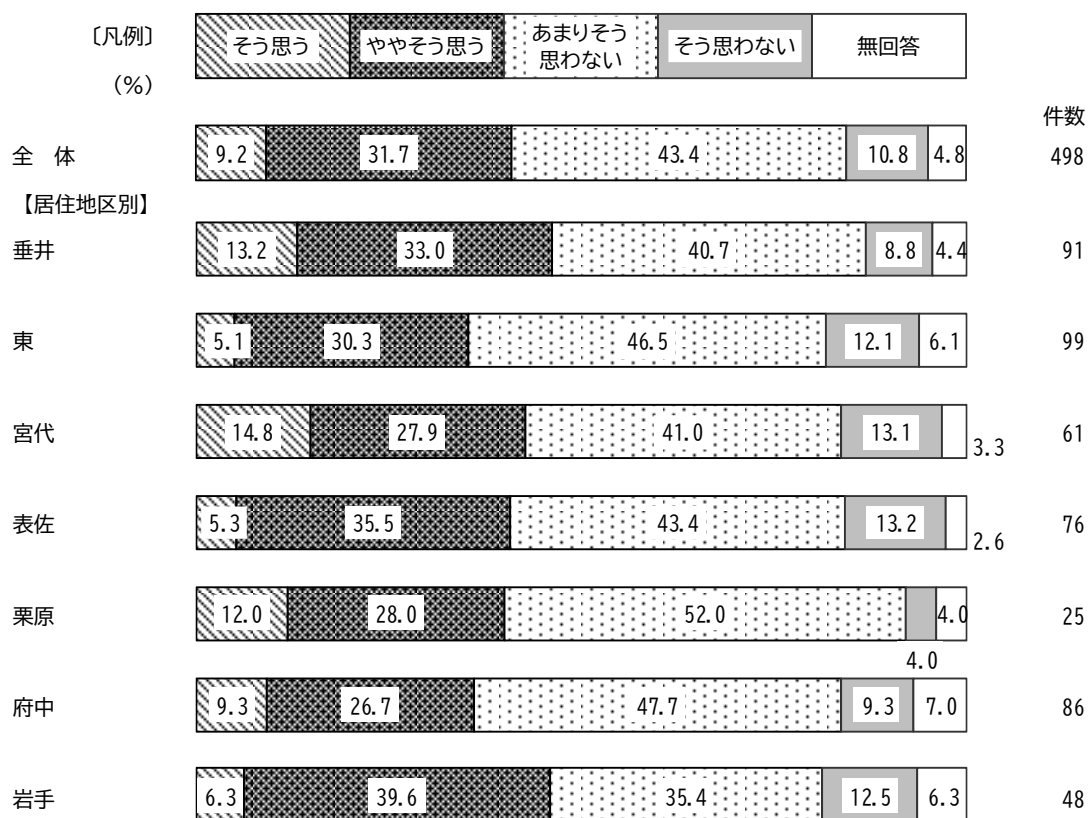
「ややそう思う」（44.4%）が最も高く、『そう思う』は55.2%となっています。
居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも50%以上となっており、宮代（59.0%）で最も高く、府中（50.0%）で最も低くなっています。



18 生涯学習に関する意識

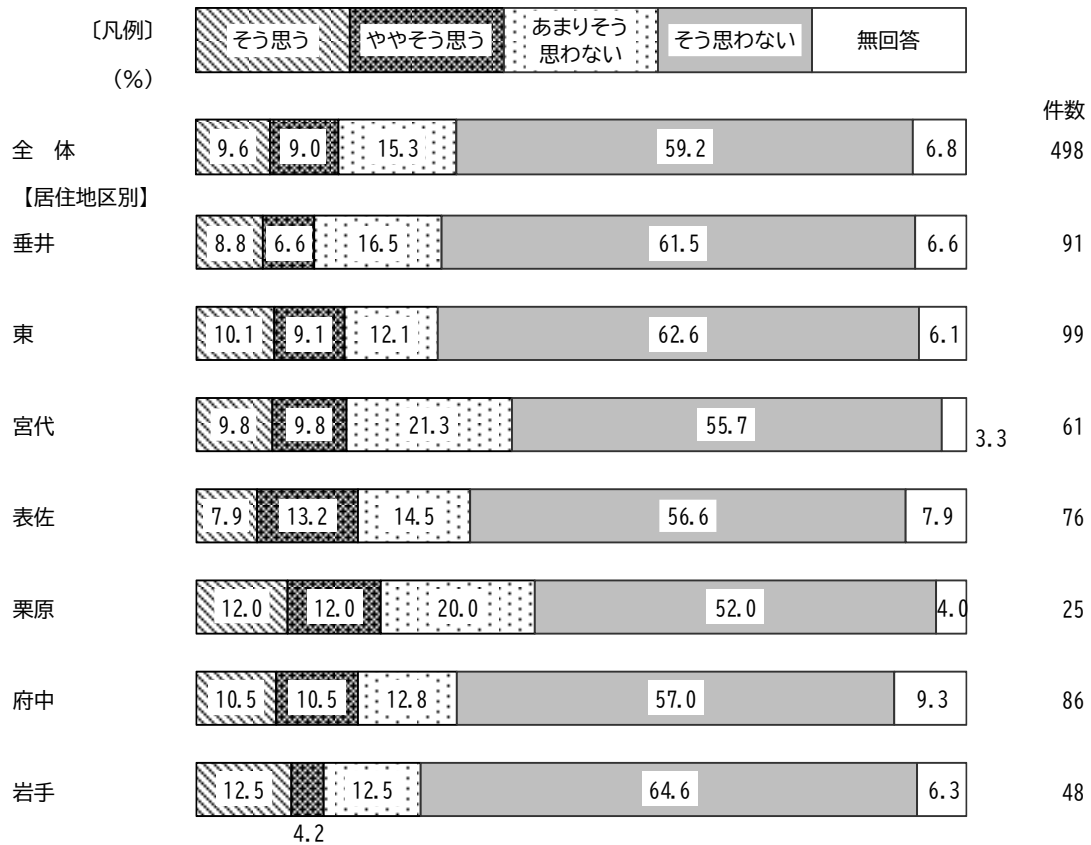
問 22 あなたは、趣味や教養を高める機会や環境に満足していますか？（○は1つ）

「あまりそう思わない」（43.4%）が最も高く、『そう思う』は40.9%となっています。居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも50%未満となっており、垂井（46.2%）で最も高く、東（35.4%）で最も低くなっています。



問 23 あなたは、スポーツクラブや文化サークルなどの活動に参加していますか？（○は1つ）

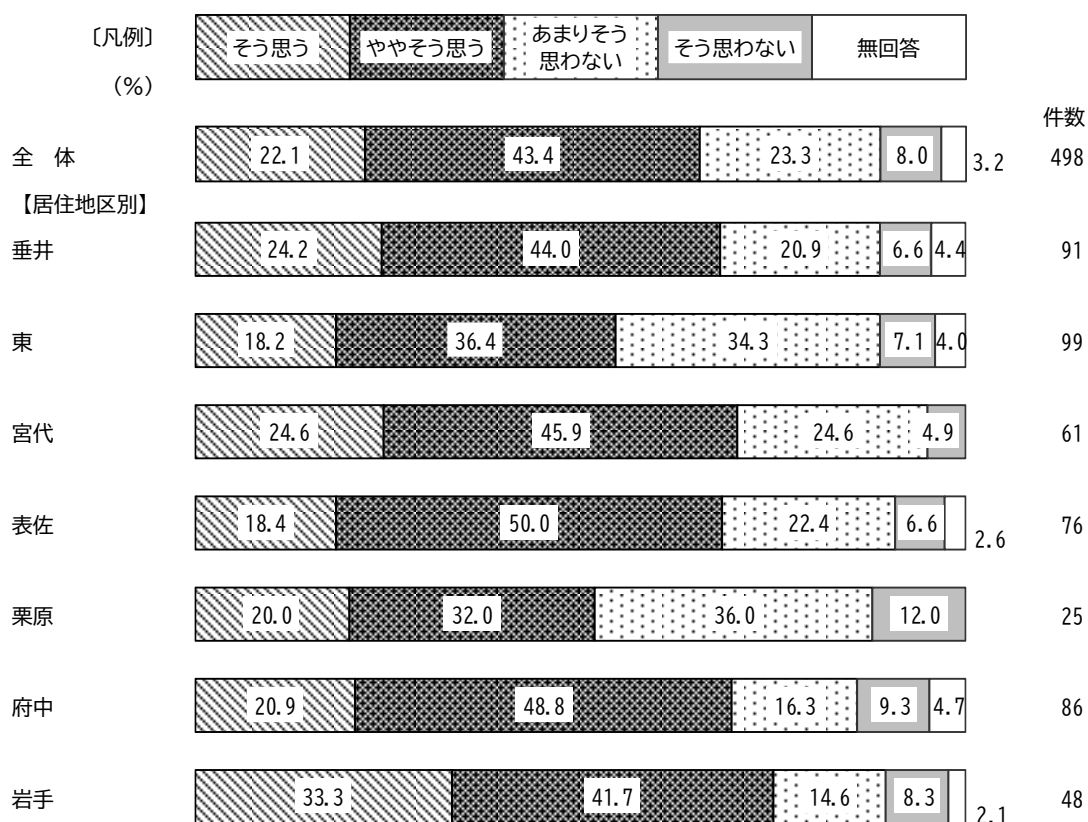
「そう思わない」（59.2%）が最も高く、『そう思う』は18.6%となっています。
 居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも30%未満となっており、栗原（24.0%）で最も高く、垂井（15.4%）で最も低くなっています。



19 文化に関する意識

問 24 あなたは、町の歴史や伝統に誇りが持てると思いますか？（○は1つ）

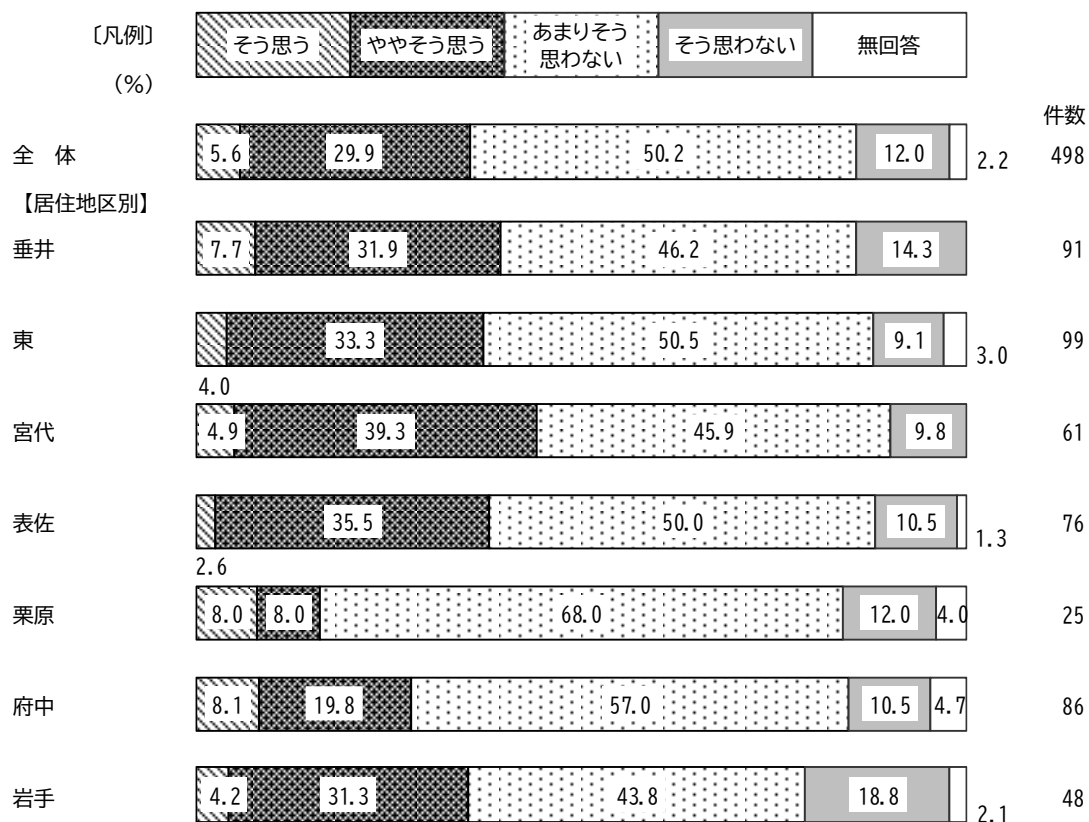
「ややそう思う」（43.4%）が最も高く、『そう思う』は65.5%となっています。
 居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも50%以上となっており、岩手（75.0%）で最も高く、栗原（52.0%）で最も低くなっています。



20 タウンプロモーションに関する意識

問 25 あなたは、垂井町は活気のあるまちだと思いますか？（○は1つ）

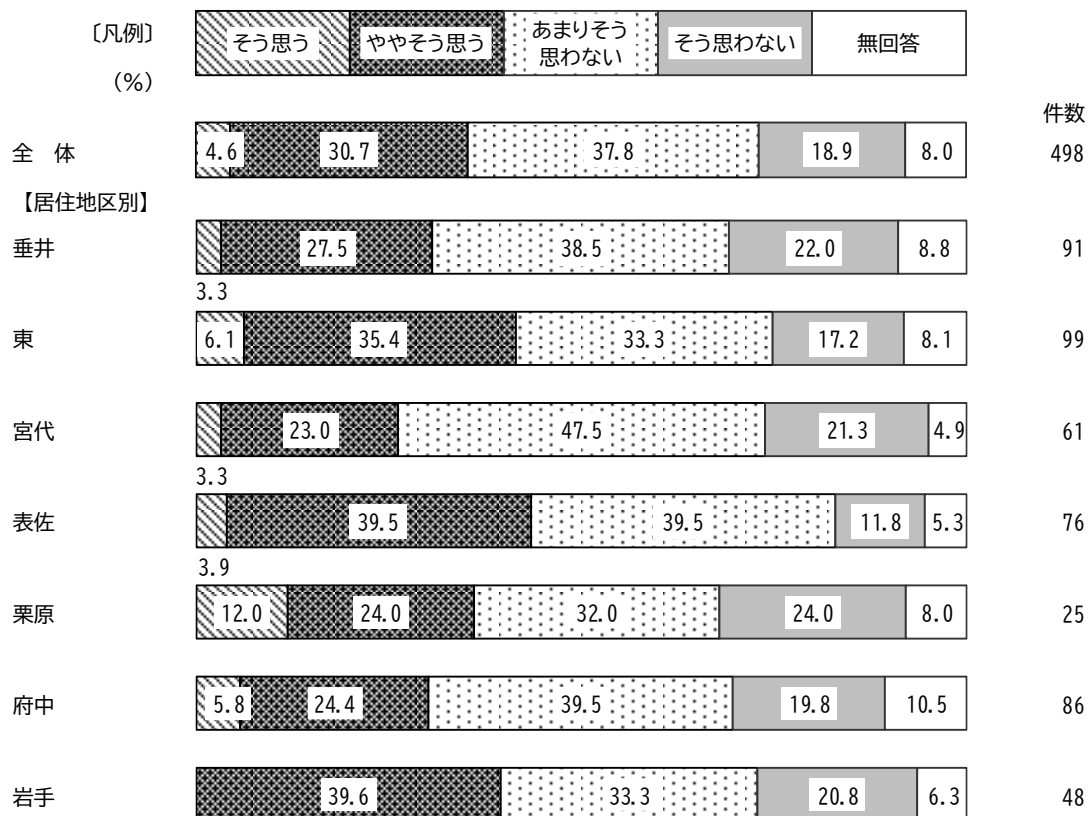
「あまりそう思わない」（50.2%）が最も高く、『そう思う』は35.5%となっています。居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも50%未満となっており、宮代（44.2%）で最も高く、栗原（16.0%）で最も低くなっています。



21 DX（デジタルトランスフォーメーション）について

問 26 あなたは、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により、生活が豊かになった（便利になった・安心感を得られた）と感じますか。（○は1つ）

「あまりそう思わない」（37.8%）が最も高く、『そう思う』は35.3%となっています。居住地区別でみると、『そう思う』はいずれの地区でも50%未満となっており、表佐（43.4%）で最も高く、宮代（26.3%）で最も低くなっています。

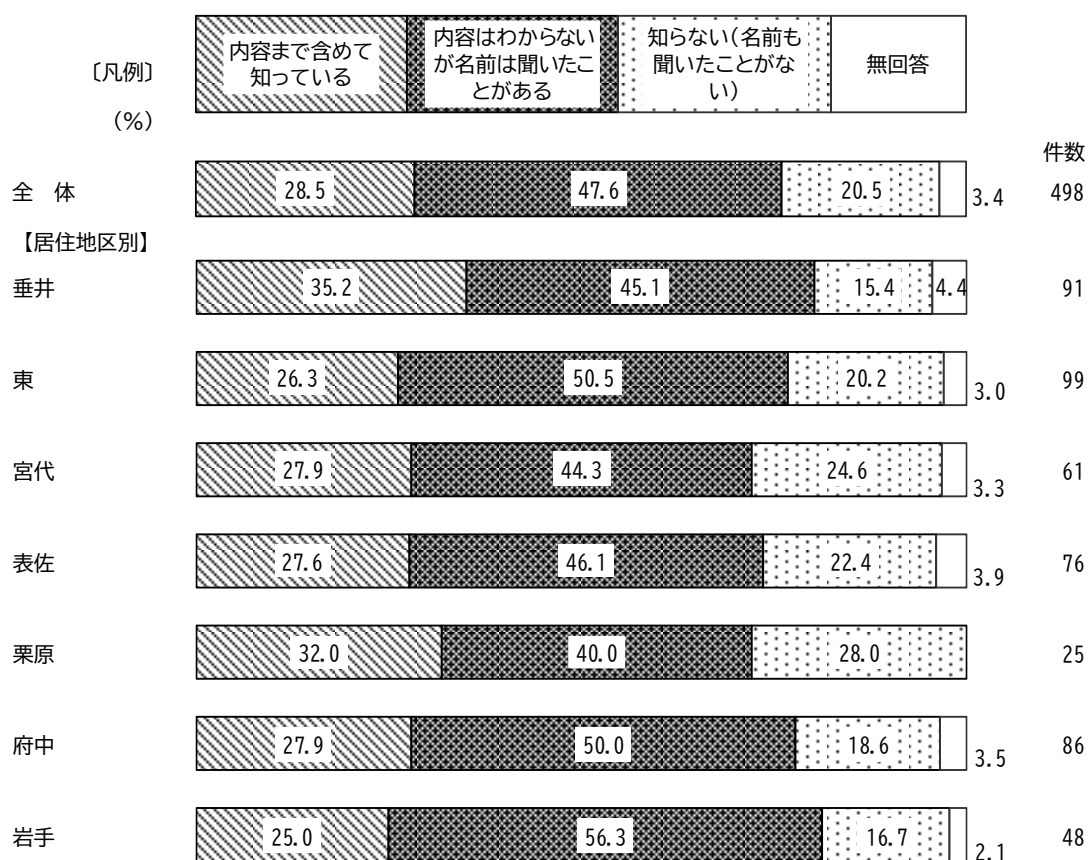


22 「持続可能な開発目標 SDGs」について

問 27 あなたは、「持続可能な開発目標 SDGs」についてご存じですか。（○は1つ）

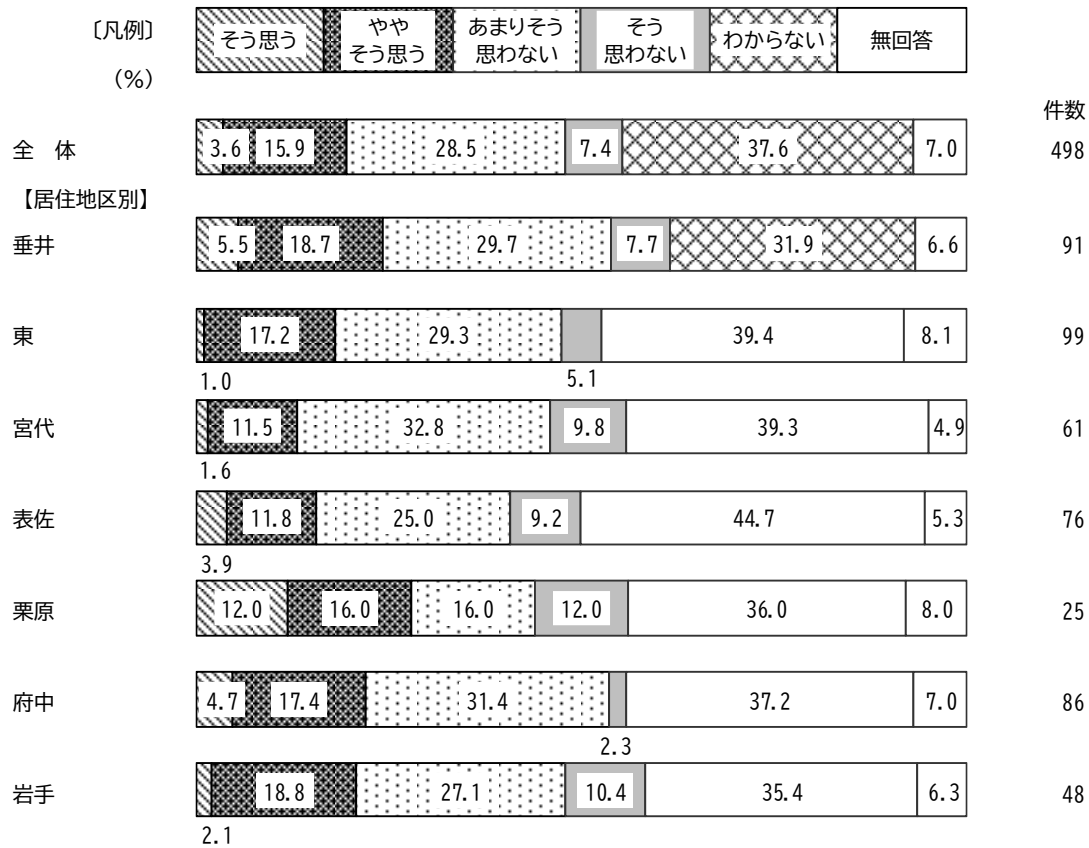
「内容はわからないが名前は聞いたことがある」（47.6%）が最も高く、認知度（「内容まで含めて知っている」と「内容はわからないが名前は聞いたことがある」の計）は76.1%、理解度（「内容まで含めて知っている」）は28.5%となっています。

居住地区別で見ると、認知度はいずれの地区でも70%以上となっており、岩手(81.3%)で最も高く、栗原（72.0%）で最も低くなっています。



問 28 あなたは、垂井町が進めている施策や事業が、SDGs という共通目標の達成に関連づけて実施されていると思いますか。(〇は1つ)

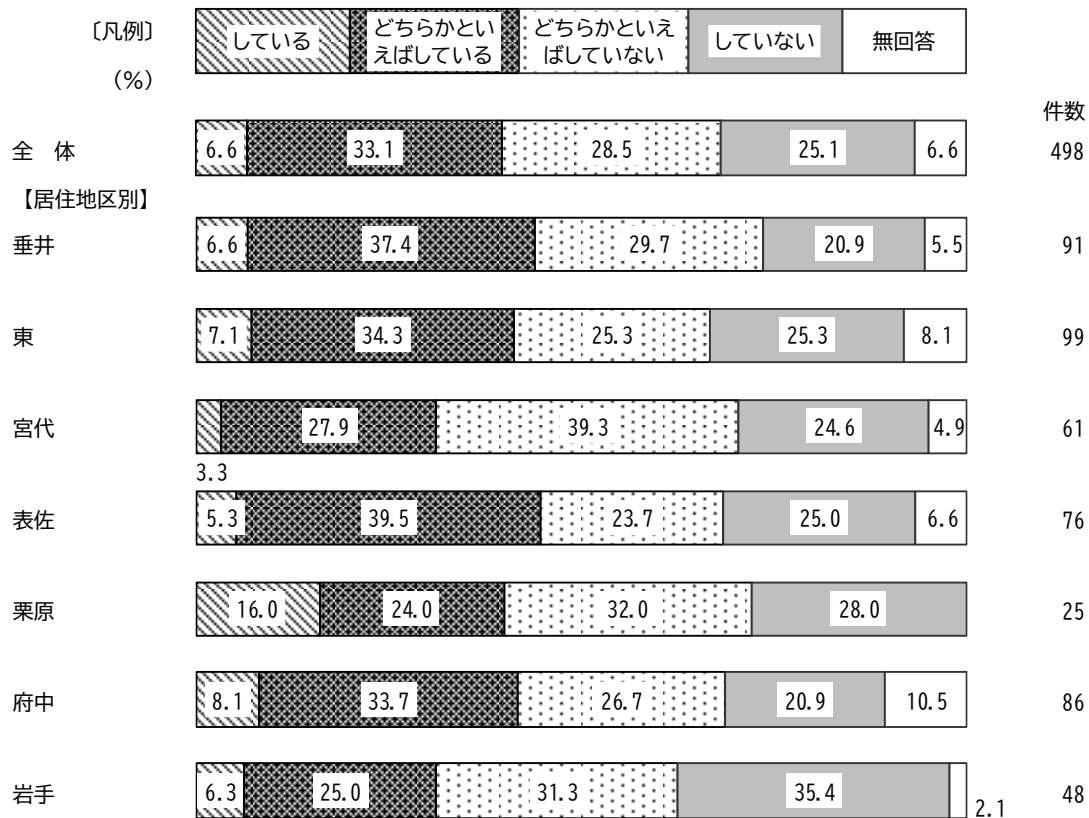
「わからない」(37.6%)が最も高く、『そう思う』は19.5%となっています。居住地区別で見ると、『そう思う』はいずれの地区でも30%未満となっており、栗原(28.0%)で最も高く、宮代(13.1%)で最も低くなっています。



問 29 あなたは、普段の生活の中でSDGsを意識して行動していますか。(○は1つ)

「どちらかといえばしている」(33.1%)が最も高く、『意識して行動している』(「している」と「どちらかといえばしている」の計)は39.7%となっています。

居住地区別でみると、『意識して行動している』はいずれの地区でも50%未満となっており、表佐(44.8%)で最も高く、宮代(31.2%)で最も低くなっています。



Ⅲ 障がい者アンケート調査の結果

1 回答者の属性

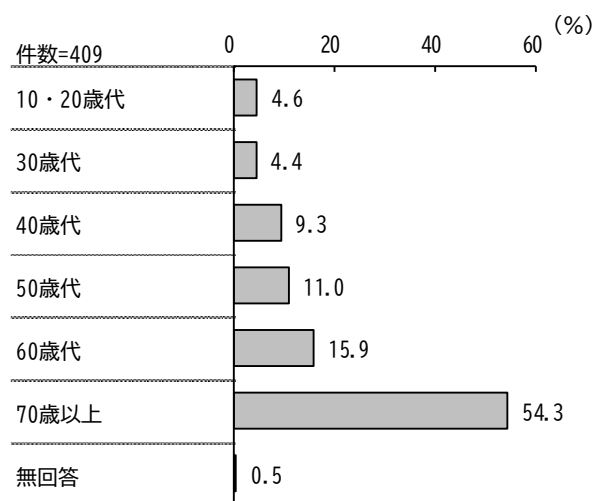
1-1 性別

性別は、「男性」が 57.2%、「女性」が 42.5%となっています。



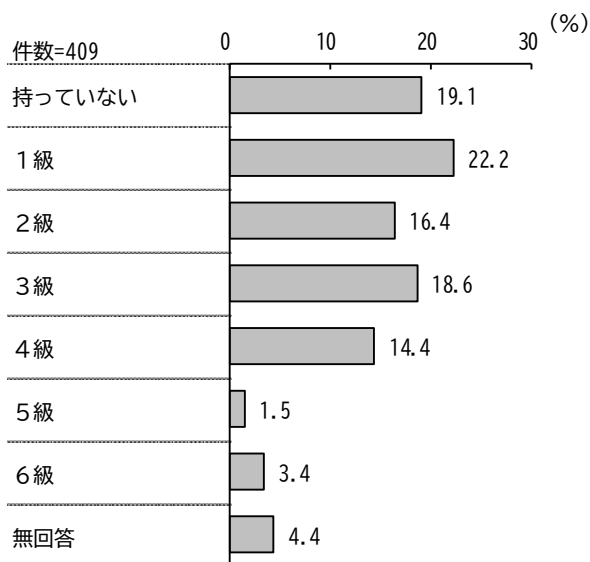
1-2 年齢

年齢は、「70歳以上」(54.3%)が最も高く、次いで「60歳代」(15.9%)が高くなっています。



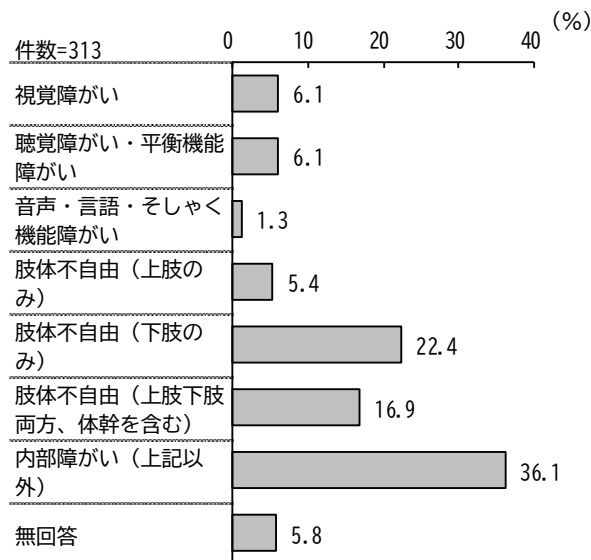
1-3 身体障害者手帳の所持状況

身体障害者手帳を持っている人（全体から「持っていない」と無回答を除いた割合）は76.5%で、等級別では「1級」（22.2%）が最も高くなっています。



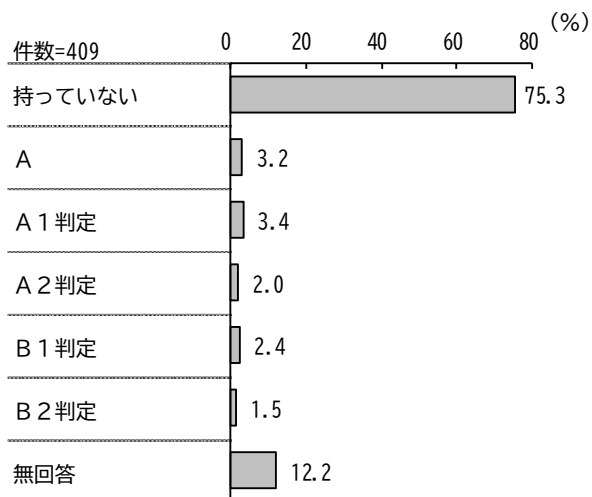
1-4 身体障がいの種別

身体障害者手帳所持者の身体障がいの種別は、「内部障がい」（36.1%）が最も高く、次いで「肢体不自由（下肢のみ）」（22.4%）が高くなっています。



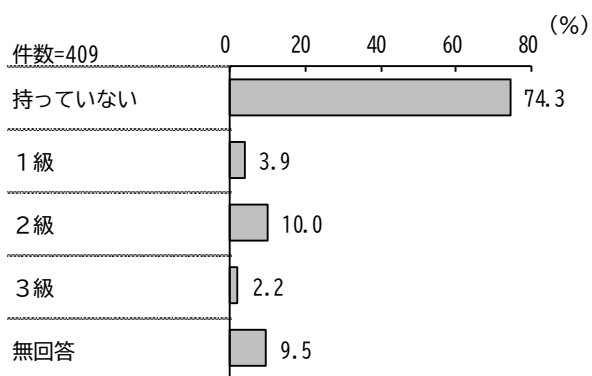
1-5 療育手帳の所持状況

療育手帳を持っている人（全体から「持っていない」と無回答を除いた割合）は12.5%となっています。



1-6 精神障害者保健福祉手帳の所持状況

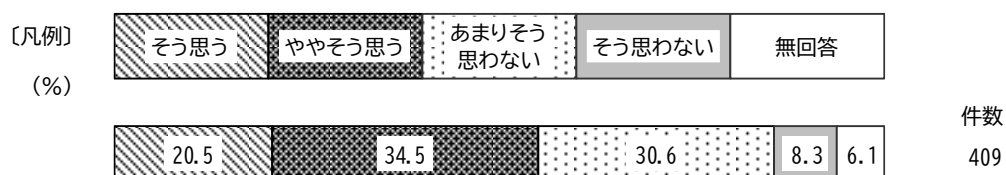
精神障害者保健福祉手帳を持っている人（全体から「持っていない」と無回答を除いた割合）は16.2%で、等級別では「2級」（10.0%）が最も高くなっています。



2 障がい福祉対策について

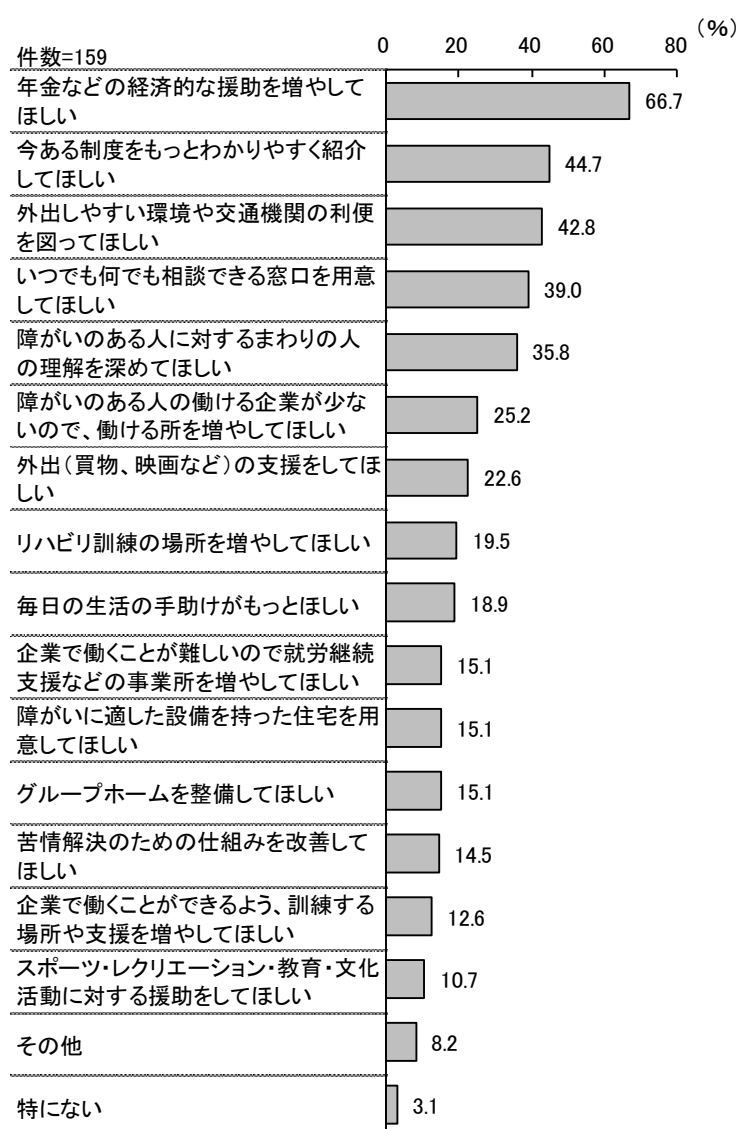
問6 あなたは、垂井町の障がい福祉対策に満足していますか？（○は1つ）

町の障がい福祉対策に満足しているかどうかについては、「ややそう思う」（34.5%）が最も高く、『そう思う』は55.0%となっています。



＜問6で3（あまりそう思わない）もしくは4（そう思わない）と答えた方のみ＞
 あなたが、暮らしやすくなるために、特にしてほしいことはどのようなことですか。すぐに
 してほしいと思われることすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

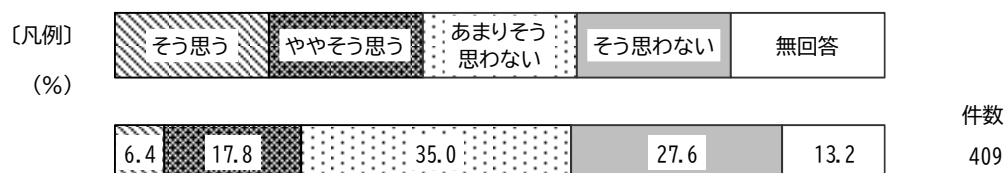
自身が暮らしやすくなるために必要な支援は、「年金などの経済的な援助を増やしてほしい」（66.7%）が最も高く、次いで「今ある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい」（44.7%）、「外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい」（42.8%）、「いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい」（39.0%）、「障がいのある人に対するまわりの人の理解を深めてほしい」（35.8%）となっています。



3 DX（デジタルトランスフォーメーション）について

問7 あなたは、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により、生活が豊かになった（便利になった・安心感を得られた）と感じますか。（○は1つ）

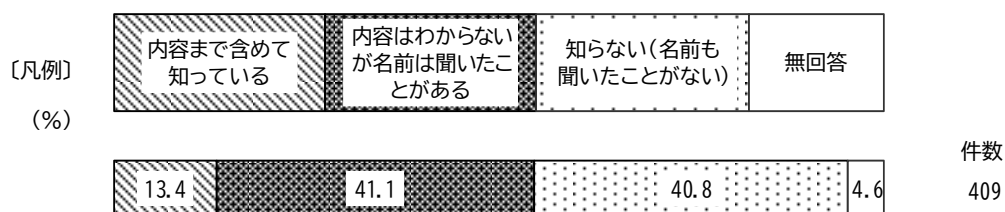
「あまりそう思わない」（35.0%）が最も高く、『そう思う』は24.2%となっています。



4 「持続可能な開発目標 SDGs」について

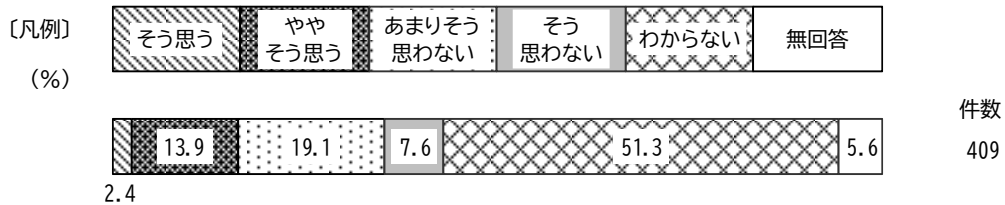
問8 あなたは、「持続可能な開発目標 SDGs」についてご存じですか。（○は1つ）

「内容はわからないが名前は聞いたことがある」（41.1%）が最も高く、認知度（「内容まで含めて知っている」と「内容はわからないが名前は聞いたことがある」の計）は54.5%、理解度（「内容まで含めて知っている」）は13.4%となっています。



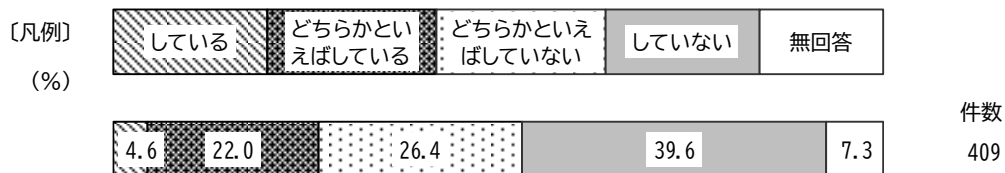
問9 あなたは、垂井町が進めている施策や事業が、SDGsという共通目標の達成に関連づけて実施されていると思いますか。(〇は1つ)

「わからない」(51.3%)が最も高く、『そう思う』は16.3%となっています。



問10 あなたは、普段の生活の中でSDGsを意識して行動していますか。(〇は1つ)

「していない」(39.6%)が最も高く、『意識して行動している』(「している」と「どちらかといえばしている」の計)は26.6%となっています。



5 町の障がい福祉対策に関する意見等

問 11 そのほか、垂井町の障がい福祉対策に関してご意見などがございましたら自由にご記載ください。（自由記述）

町の障がい福祉対策に関して、95人から105件のご意見をいただきました。
内容別の件数は、下表のとおりです。

内容	件数
交通の便（介護タクシー、タウンバス等）、外出支援について	16
制度の説明、情報提供の要望	10
バリアフリーの要望	8
町や町職員の対応への要望	7
感謝（制度、事業者、町等）	7
経済的支援の要望	5
障がい者の就労機会の拡充の要望	4
将来に対する不安	4
相談支援の充実の要望	3
障がい者施設の充実の要望	3
障がい者家族への支援の要望	3
障がい福祉対策の充実の要望	3
障がいに対する理解の要望	2
サービスへの要望（手帳のカード化、補聴器の改良）	2
交流の場の拡充	2
このアンケートについて	2
その他	24
合計	105

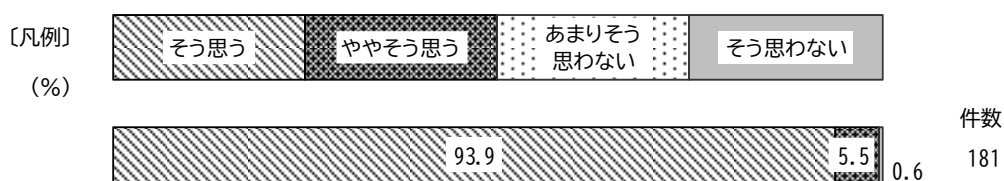
IV 小・中学生アンケート調査の結果

1 家庭や家族の大切さについて

問1 あなたは、家庭や家族が大切だと思いますか？（○は1つ）

【小学生】

「そう思う」（93.9%）が最も高く、『そう思う』は99.4%となっています。



【中学生】

「そう思う」（89.7%）が最も高く、『そう思う』は98.9%となっています。



【小・中学生合計】

小学生・中学生の合計では、『そう思う』は99.3%となっています。

2 学校の授業の理解について

問2 あなたは、学校の授業を理解できていますか？（○は1つ）

【小学生】

「そう思う」（44.2%）が最も高く、『そう思う』は86.7%となっています。



【中学生】

「そう思う」（49.4%）が最も高く、『そう思う』は97.7%となっています。



【小・中学生合計】

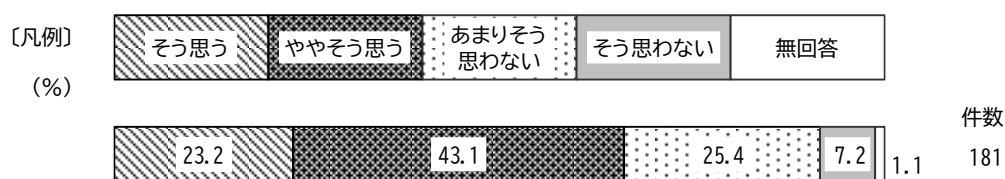
小学生・中学生の合計では、『そう思う』は90.3%となっています。

3 自分のやさしさや思いやりについて

問3 あなたは、自分のことをやさしさや思いやりがある人だと思いますか？（○は1つ）

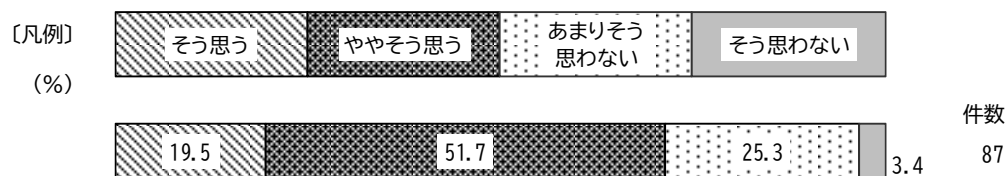
【小学生】

「ややそう思う」（43.1%）が最も高く、『そう思う』は66.3%となっています。



【中学生】

「ややそう思う」（51.7%）が最も高く、『そう思う』は71.2%となっています。



【小・中学生合計】

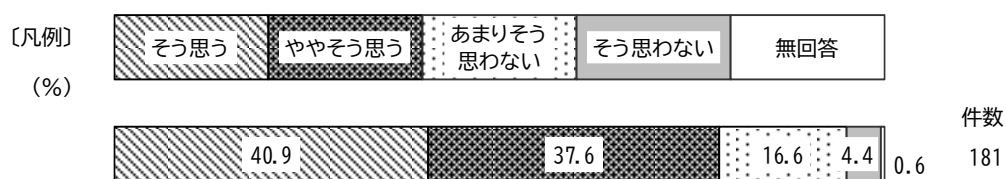
小学生・中学生の合計では、『そう思う』は67.9%となっています。

4 健康な生活を意識した生活について

問4 あなたは、健康な生活を意識して生活していますか？（○は1つ）

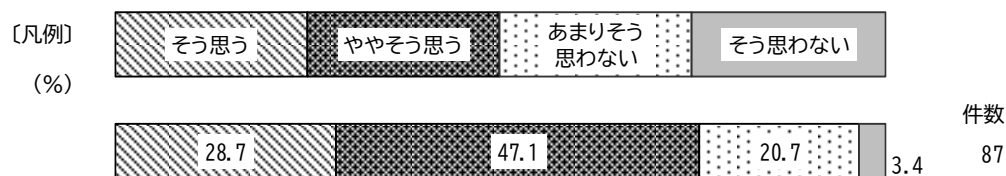
【小学生】

「そう思う」（40.9%）が最も高く、『そう思う』は78.5%となっています。



【中学生】

「ややそう思う」（47.1%）が最も高く、『そう思う』は75.8%となっています。



【小・中学生合計】

小学生・中学生の合計では、『そう思う』は77.6%となっています。

5 町に対する誇りと愛着について

問5 あなたは、垂井町に誇りと愛着を感じていますか？（○は1つ）

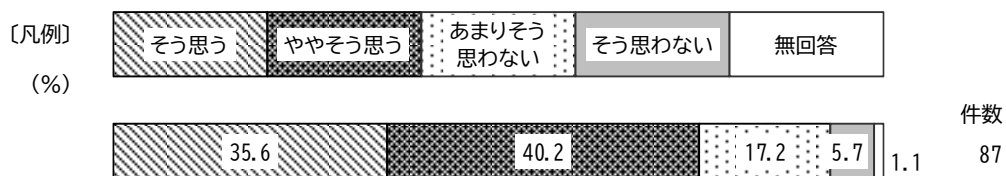
【小学生】

「そう思う」（59.7%）が最も高く、『そう思う』は86.2%となっています。



【中学生】

「ややそう思う」（40.2%）が最も高く、『そう思う』は75.8%となっています。



【小・中学生合計】

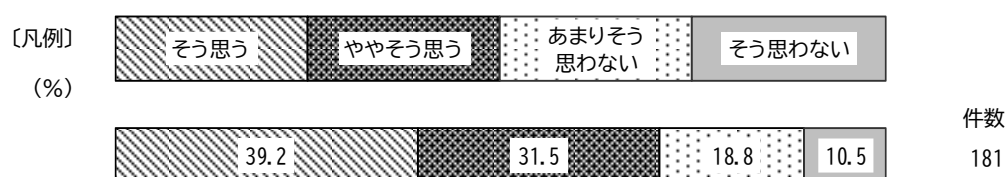
小学生・中学生の合計では、『そう思う』は82.8%となっています。

6 町への定住意向について

問6 あなたは、大人になっても垂井町に住み続けたいと思いますか？（○は1つ）

【小学生】

「そう思う」（39.2%）が最も高く、『そう思う』は70.7%となっています。



【中学生】

「ややそう思う」（44.8%）が最も高く、『そう思う』は64.3%となっています。



【小・中学生合計】

小学生・中学生の合計では、『そう思う』は68.7%となっています。

V 町外居住者アンケート調査の結果

1 回答者の属性

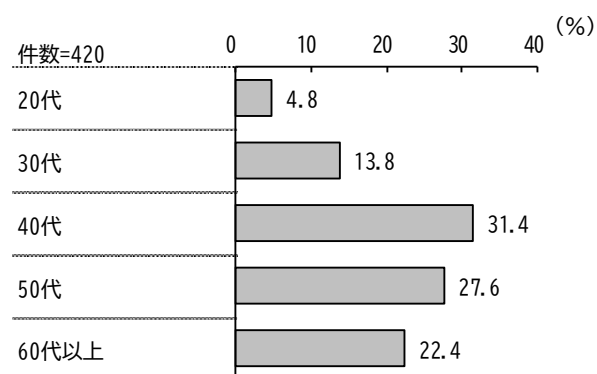
1-1 性別

調査回答者の性別は、「男性」「女性」ともに 50.0%です。



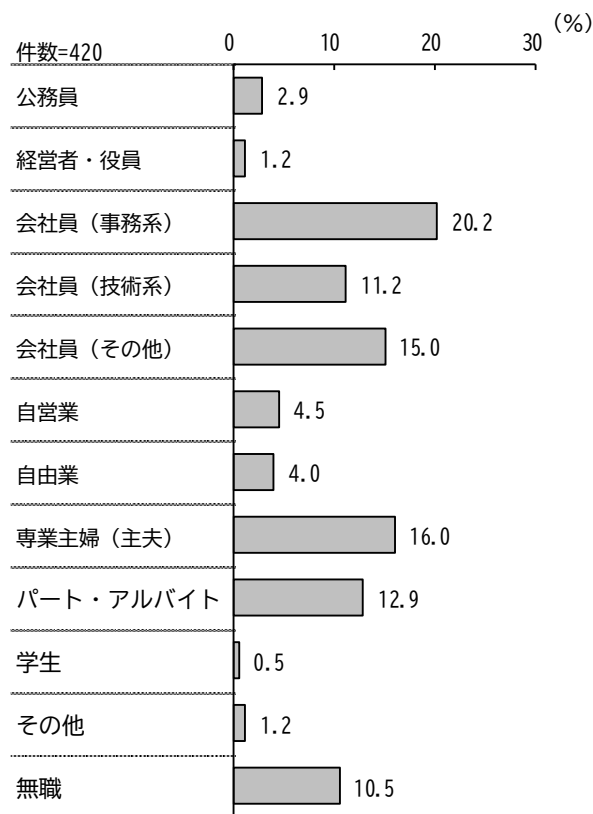
1-2 年齢

年齢は、「40代」(31.4%)が最も高く、次いで「50代」(27.6%)が高くなっています。



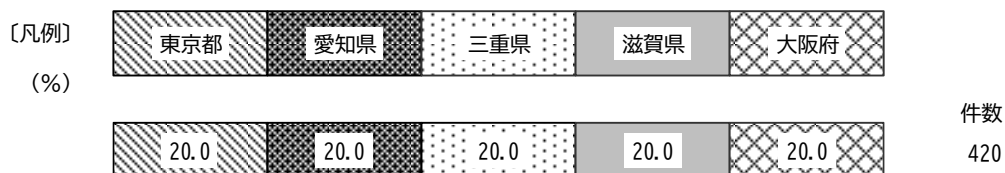
1-3 職業

職業は、「会社員（事務系）」（20.2%）が最も高く、次いで「専業主婦（主夫）」（16.0%）、
「会社員（その他）」（15.0%）が高くなっています。



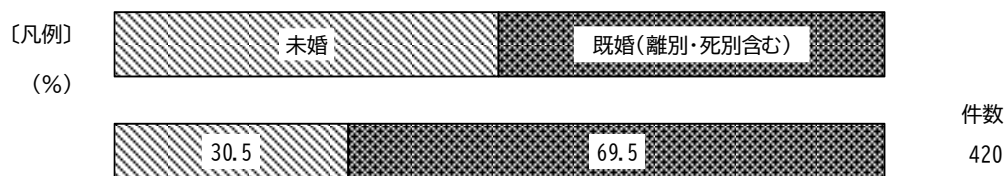
1-4 居住地区

居住地区は、「東京都」「愛知県」「三重県」「滋賀県」「大阪府」が各 20.0%です。



1-5 結婚の有無

結婚の有無は、「未婚」が30.5%、「既婚（離別・死別含む）」が69.5%となっています。



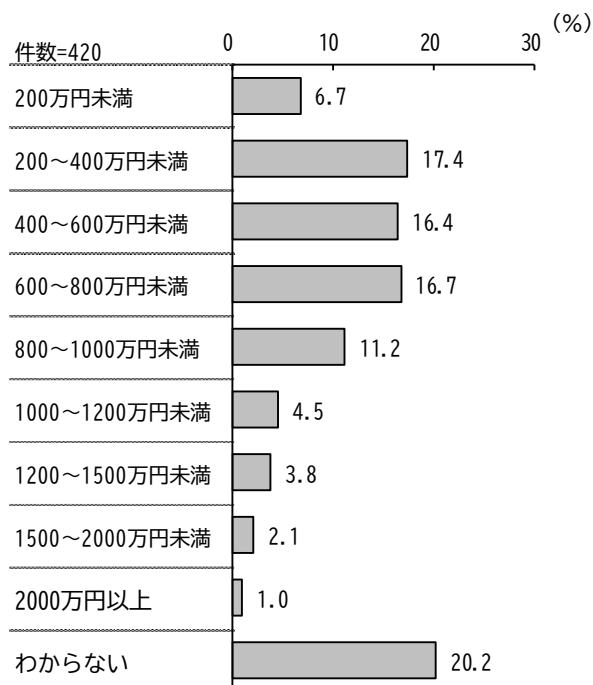
1-6 子どもの有無

子どもの有無は、「いる」が52.9%、「いない」が47.1%となっています。



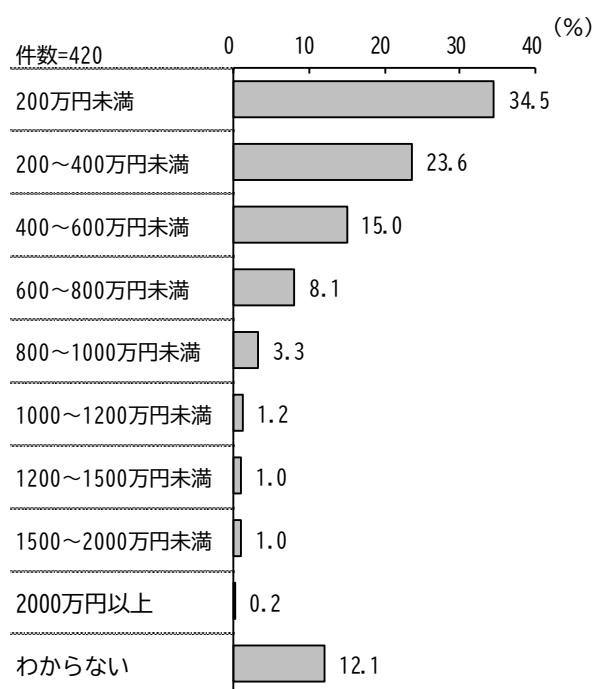
1-7 世帯年収

世帯年収は、「わからない」(20.2%)が最も高く、次いで「200～400万円未満」(17.4%)、「600～800万円未満」(16.7%)、「400～600万円未満」(16.4%)が高くなっています。



1-8 個人年収

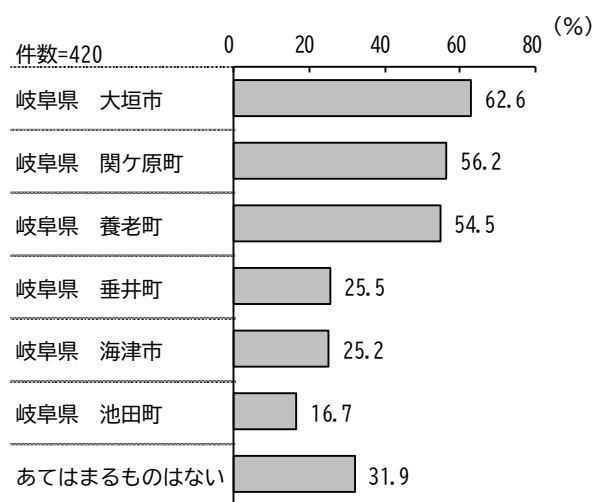
個人年収は、「200万円未満」(34.5%)が最も高く、次いで「200～400万円未満」(23.6%)、「400～600万円未満」(15.0%)が高くなっています。



2 垂井町のイメージ等について

設問1 あなたが知っている市町村名をすべて選択してください。（複数回答可）

知っている市町村は、「岐阜県 大垣市」（62.6%）が最も高く、次いで「岐阜県 関ヶ原町」（56.2%）、「岐阜県 養老町」（54.5%）が高くなっています。「岐阜県 垂井町」は25.5%となっており、選択肢の6市町の中で第4位となっています。

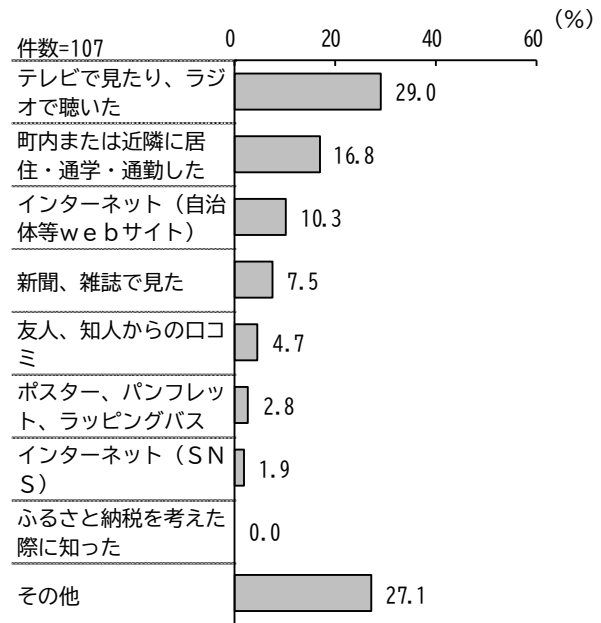


設問2 設問1で知っているとは回答した市町村は、どういう経緯で知りましたか。最初に知ったきっかけについて、お答えください。(単一回答)

<垂井町>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(29.0%)が最も高く、次いで「その他」(27.1%)、「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(16.8%)、「インターネット(自治体等webサイト)を見た」(10.3%)が高くなっています。

「その他」の内訳は、「通過したことがある」(9件)、「行ったことがある」(5件)、「覚えていない」(4件)などとなっています。

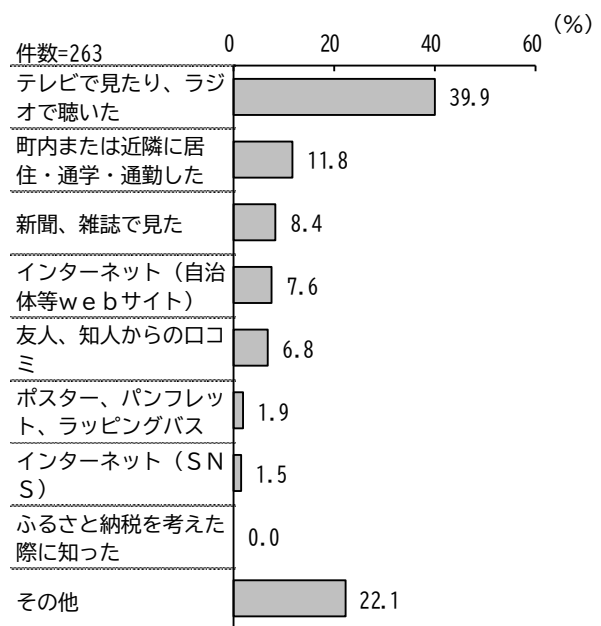


(以下、知名度の高い市町順)

<大垣市>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(39.9%)が最も高く、次いで「その他」(22.1%)、「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(11.8%)、「新聞、雑誌で見た」(8.4%)が高くなっています。

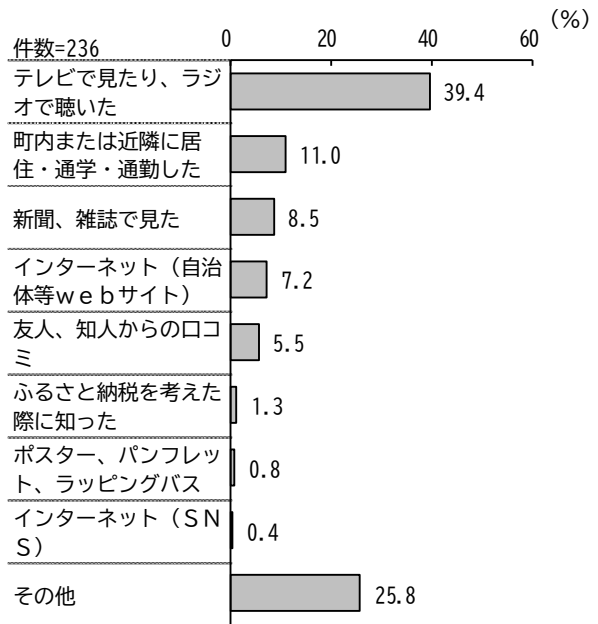
「その他」の内訳は、「通過したことがある」(20件)、「行ったことがある」(12件)、「覚えていない」(5件)などとなっています。



<関ヶ原町>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(39.4%)が最も高く、次いで「その他」(25.8%)、「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(11.0%)、「新聞、雑誌で見た」(8.5%)が高くなっています。

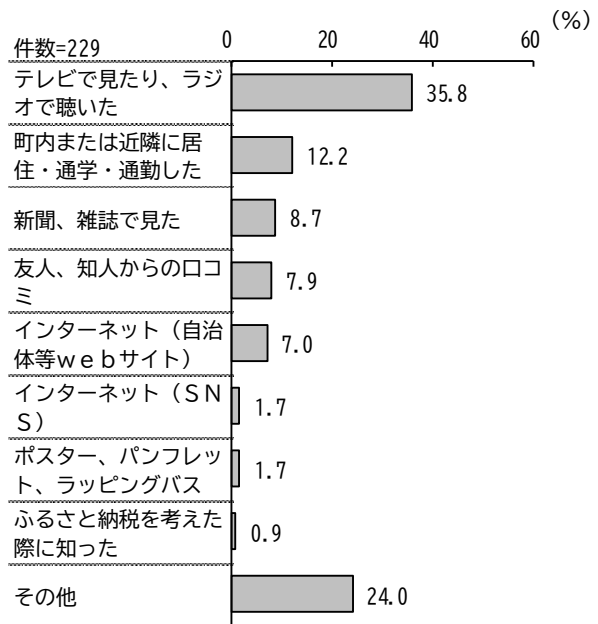
「その他」の内訳は、「通過したことがある」(21件)、「行ったことがある」(15件)、「歴史の授業などで」(6件)、「覚えていない」(4件)などとなっています。



<養老町>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(35.8%)が最も高く、次いで「その他」(24.0%)、「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(12.2%)、「新聞、雑誌で見た」(8.7%)が高くなっています。

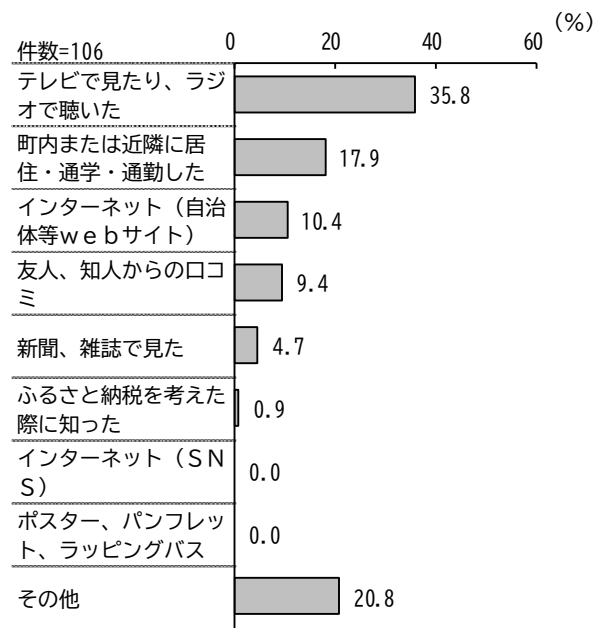
「その他」の内訳は、「行ったことがある」(17件)、「通過したことがある」(14件)、「家族や知人が居住している」(各5件)などとなっています。



<海津市>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(35.8%)が最も高く、次いで「その他」(20.8%)、「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(17.9%)、「インターネット(自治体等webサイト)を見た」(10.4%)が高くなっています。

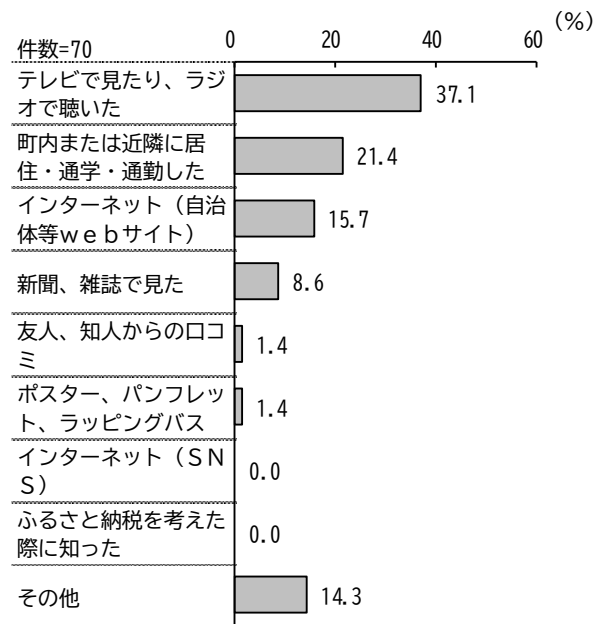
「その他」の内訳は、「通過したことがある」(5件)、「行ったことがある」(5件)、「仕事・営業で」「覚えていない」(各3件)などとなっています。



<池田町>

「テレビで見たり、ラジオで聴いた」(37.1%)が最も高く、次いで「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」(21.4%)、「インターネット(自治体等webサイト)を見た」(15.7%)、「その他」(14.3%)が高くなっています。

「その他」の内訳は、「通過したことがある」「行ったことがある」「仕事で」「覚えていない」(各2件)などとなっています。



<6市町間の比較>

市町を知った最初のきっかけは、いずれの市町でも「テレビで見たり、ラジオで聴いた」が第1位となっています。池田町以外では第2位が「その他」、第3位が「町内または近隣に居住・通学・通勤していた」で、「その他」の内訳は大半が「通過したことがある」「行ったことがある」となっています。

また、垂井町・海津市・池田町では「新聞、雑誌を見た」より「インターネット（自治会等 web サイト）を見た」の方が順位が高くなっています。

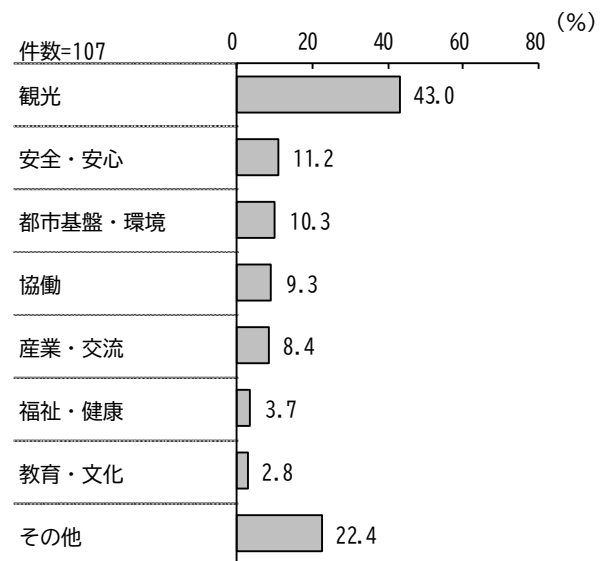
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
大垣市	テレビ、ラジオ 39.9%	その他 22.1%	居住・通勤等 11.8%	新聞、雑誌 8.4%	Web サイト 7.6%
関ヶ原町	テレビ、ラジオ 39.4%	その他 25.8%	居住・通勤等 11.0%	新聞、雑誌 8.5%	Web サイト 7.2%
養老町	テレビ、ラジオ 35.8%	その他 24.0%	居住・通勤等 12.2%	新聞、雑誌 8.7%	友人・知人 7.9%
垂井町	テレビ、ラジオ 29.0%	その他 27.1%	居住・通勤等 16.8%	Web サイト 10.3%	新聞、雑誌 7.5%
海津市	テレビ、ラジオ 35.8%	その他 20.8%	居住・通勤等 17.9%	Web サイト 10.4%	友人、知人 9.4%
池田町	テレビ、ラジオ 37.1%	居住・通勤等 21.4%	Web サイト 15.7%	その他 14.3%	新聞、雑誌 8.6%

設問3 以下の市町村のイメージについて思い浮かぶものを選んでください。(複数回答可)

<垂井町>

「豊富な歴史資源や文化・伝統、自然環境など観光資源が豊かなまちである(観光)」(43.0%)が最も高く、次いで「その他」(22.4%)、「安心・安全なまちづくりにみんなで取り組んでいるまちである(安全・安心)」(11.2%)、「快適で住みやすい生活基盤が整ったまちである(都市基盤・環境)」(10.3%)が高くなっています。

「その他」の内訳は、「特になし」(21件)、「わからない」(2件)、「何も無い田舎」(1件)となっています。

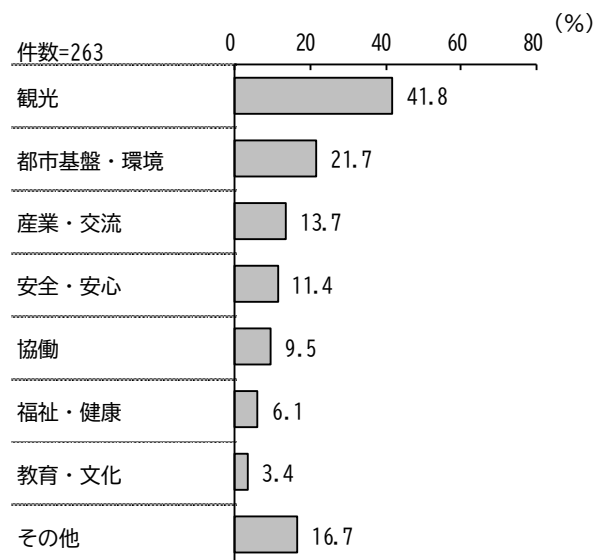


(以下、知名度の高い順)

<大垣市>

「観光」(41.8%)が最も高く、次いで「都市基盤・環境」(21.7%)、「その他」(16.7%)、「多くの産業が活性化していて活気があふれるまちである(産業・交流)」(13.7%)が高くなっています。

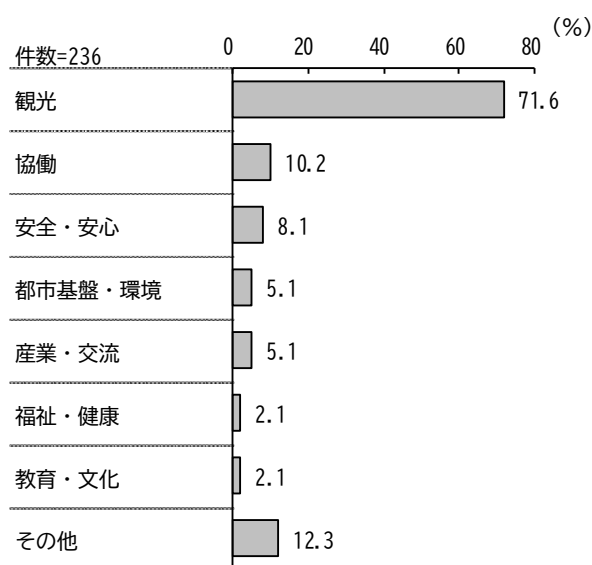
「その他」の内訳は、「特になし」(32件)、「わからない」(7件)、「水郷の街」「水都」「水まんじゅう」「小さめの栄えている都市」「暑い」(各1件)となっています。



<関ヶ原町>

「観光」(71.6%)が最も高く、次いで「その他」(12.3%)、「まちづくり活動が活発なまちである(協働)」(10.2%)、「安全・安心」(8.1%)が高くなっています。

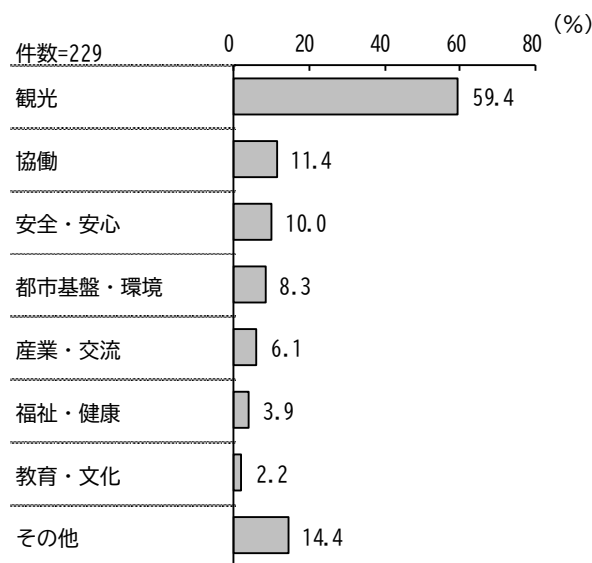
「その他」の内訳は、「特になし」(20件)、「わからない」(5件)、「古戦場」「関ヶ原ウォーランド」「かつての天下分け目の決戦場」「歴史の授業」(各1件)となっています。



<養老町>

「観光」(59.4%)が最も高く、次いで「その他」(14.4%)、「協働」(11.4%)、「安全・安心」(10.0%)が高くなっています。

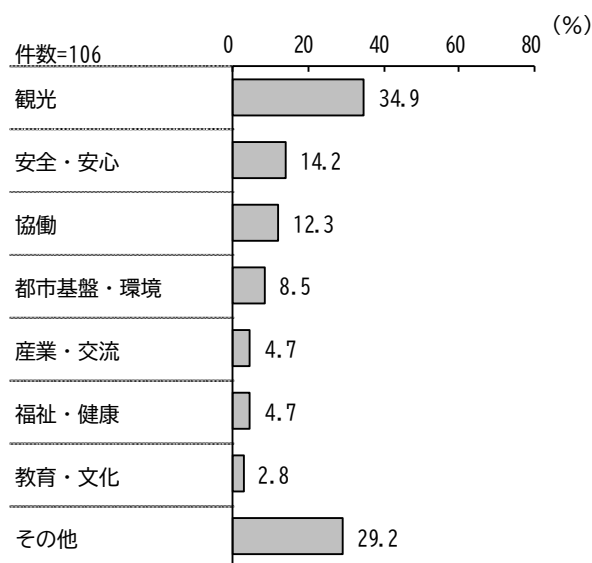
「その他」の内訳は、「特になし」(22件)、「わからない」(6件)、「養老の滝」(2件)、「養老反転地」「田舎」「歴史の授業」(各1件)となっています。



<海津市>

「観光」(34.9%)が最も高く、次いで「その他」(29.2%)、「安全・安心」(14.2%)、「協働」(12.3%)が高くなっています。

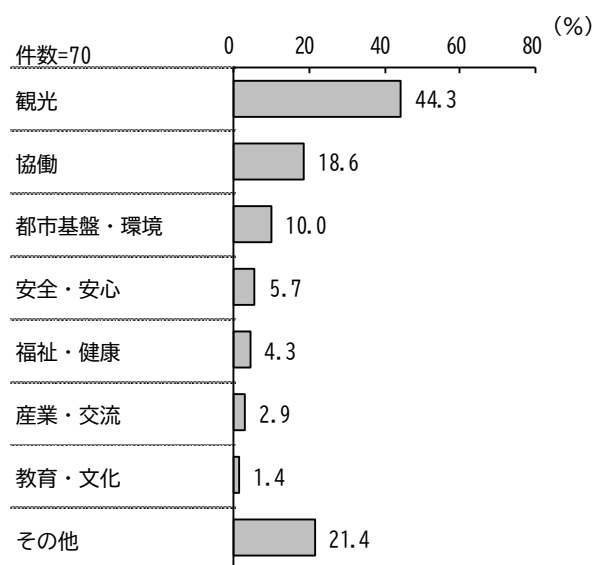
「その他」の内訳は、「特になし」(25件)、「わからない」(4件)、「田んぼがりのどか」「遺跡保護に消極的」(各1件)となっています。



<池田町>

「観光」(44.3%)が最も高く、次いで「その他」(21.4%)、「協働」(18.6%)、「都市基盤・環境」(10.0%)が高くなっています。

「その他」の内訳は、「特になし」(13件)、「良い温泉がある」「わからない」(各1件)となっています。



<6市町間の比較>

市町で思い浮かぶイメージは、いずれの市町でも「豊富な歴史資源や文化・伝統、自然環境など観光資源が豊かなまちである（観光）」が第1位となっています。大垣市以外では第2位が「その他」で、「その他」の内訳は大半が「特になし」「わからない」となっています。

垂井町・海津市・池田町では「その他」が2割以上と高く、「特になし」と回答した割合が高くなっています。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
大垣市	観光 41.8%	都市基盤・環境 21.7%	その他 16.7%	産業・交流 13.7%	安全・安心 11.4%
関ヶ原町	観光 71.6%	その他 12.3%	協働 10.2%	安全・安心 8.1%	都市基盤・環境 産業・交流 同率5.1%
養老町	観光 59.4%	その他 14.4%	協働 11.4%	安全・安心 10.0%	都市基盤・環境 8.3%
垂井町	観光 43.0%	その他 22.4%	安全・安心 11.2%	都市基盤・環境 10.3%	協働 9.3%
海津市	観光 34.9%	その他 29.2%	安全・安心 14.2%	協働 12.3%	都市基盤・環境 8.5%
池田町	観光 44.3%	その他 21.4%	協働 18.6%	都市基盤・環境 10.0%	安全・安心 5.7%

設問5 もし垂井町に移住・定住するとしたら、どのような点を重視しますか。垂井町を知らない方も、移住・定住するとしたらと仮定してお答えください。（複数回答可）

「交通の便が良い」「買い物など日常生活が便利である」（ともに64.5%）が同率で最も高く、これらに次いで「住宅価格や家賃が安い」（53.3%）、「病院など医療体制が整備されている」（51.7%）、「働く場所がある」（47.4%）が高くなっています。

